

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

## 安全に関する記号 記号の意味

**警告**

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

## 一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

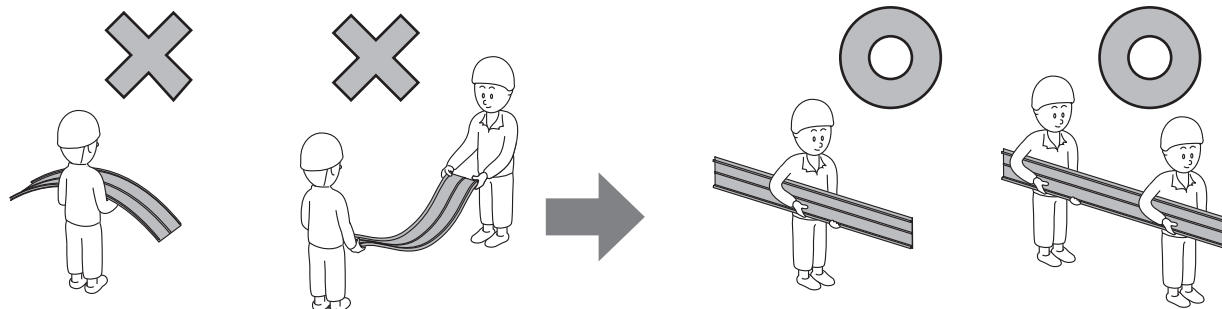
## &lt;施工の前に&gt;

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 施工手順は、「Gフレーム 取付説明書 (E248) G取付説明書区分表」で使用する取付説明書を確認してください。

**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- シーリング材は現場で手配してください。
- 使用するシーリング剤は、以下のアルコール系シーリング剤を現場で手配してください。  
・信越化学工業（株）「シーラント72」・GE東芝シリコン（株）「トスシール380」・ダウ東レ（株）「SE960」
- 天井材を運ぶ際は部材をたわませないようにしてください。（小口の長辺を縦にして運んでください。）



## <施工上のご注意>

### ⚠ 注意

- ボルト、ねじは当社指定品を指定本数使用し、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。製品の強度低下、またはケガの原因になります。  
※φ4ねじ：2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)  
※φ5ねじ：3.0N・m±0.5N・m (30±5kgf・cm)
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。

### 🔑 ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具（保護帽、安全带、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

## <基礎工事についてのご注意>

### ⚠ 注意

- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。強度低下の原因になります。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因になります。
- 養生期間は十分にとり、その間に重い物をのせたり、振動を与えないでください。

### 🔑 ポイント

- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、施工中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

## <電気配線工事について>

### ⚠ 注意

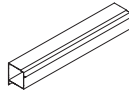
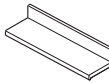
- AC100V用の照明器具は、第3種接地工事を行なってください。
- 接地工事は電気設備の技術基準にしたがって、確実に行なってください。
- DC12V用照明取付けにはトランス電源ユニットと電源ケーブルを別途準備してください。AC100Vを直接接続しないでください。

### 🔑 ポイント



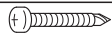
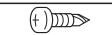
- AC100V用照明用配線にはVVFφ1.6またはφ2.0の3芯単線（アース線を含む）を別途準備してください。
- PF管は現場で別途手配してください。

# 1 梱包明細表

## 【1】メインフレームセット

名 称	略 図	員 数		
		W30	W40	W60
メインフレーム		2	2	2
雨水ガイド		4	5	7

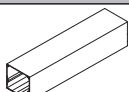
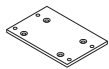


## 【2】フレーム取付部材（追加用）セット

名 称	略 図	員 数
スリーブ		2
フレーム取付金具		2
【2a】φ5×70 ナベドリルねじ		8
【2b】φ5×16 ナベドリルねじ		12

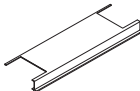
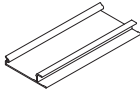

## 【3】下地部材セット

名 称	略 図	員 数		
		W30	W40	W60
下地部材(端部用)		2	2	2
下地部材(中間用)		3	4	6
吊部材(端部用)		2	2	2
吊部材(中間用)		4	6	9
吊部品		24	32	44
【3a】φ4×10 ナベドリルねじ		52	68	92
【3b】φ4×13 サラドリルねじ (D=6)天面材取付用		32	60	84
プチルテープ	—	1	1	2
取付説明書	—	1	1	1

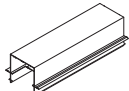
## 【4】中間柱取付部材セット

名 称	略 図	員 数
中間柱取付部材		1
中間柱取付部材取付金具		2
【4a】φ5×16 ナベドリルねじ 中間柱取付金具取付用		8
【4b】φ5×30 サラタッピンねじ 2種 (D=10、G=5) 中間柱取付金具取付用		8

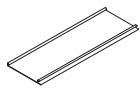
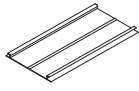
## 【5】スクリーン取付部材（端部用）セット

名 称	略 図	員 数
スクリーン取付部材(端部用)		1
天井材(端部スクリーン用)		1
【5a】φ4×13 ナベドリルねじ スクリーン取付部材取付用		10

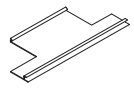
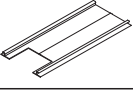
## 【6】スクリーン取付部材（中間用）セット

名 称	略 図	員 数
スクリーン取付部材(中間用)		1
天井材(中間スクリーン用)		2

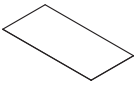
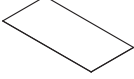
## 【7】天井材セット

名 称	略 図	員 数		
		W30	W40	W60
天井材(端部用)		2	2	2
天井材(中間用)		3	3	3

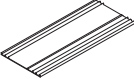
## 【8】天井材（90度角中間柱取付用）セット

名 称	略 図	員 数	
		端部用	中間用
天井材(90度角柱端部用)		1	—
天井材(90度角柱中間用)		—	1

【9】 天面材セット

名 称	略 図	員 数		
		W30	W40	W60
天面材 端部用		2	2	2
天面材 中間用		2	3	5

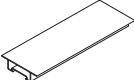


【10】 フレーム端部カバーセット

名 称	略 図	員 数
フレーム側面カバー		1





【11】 カールーフ前後フレームカバー端部キャップセット

名 称	略 図	員 数
前後フレームカバー端部キャップ		2
【11a】φ4×13 サラドリルねじ (使用しません)		4

【12】 吊部材 (追加用) セット

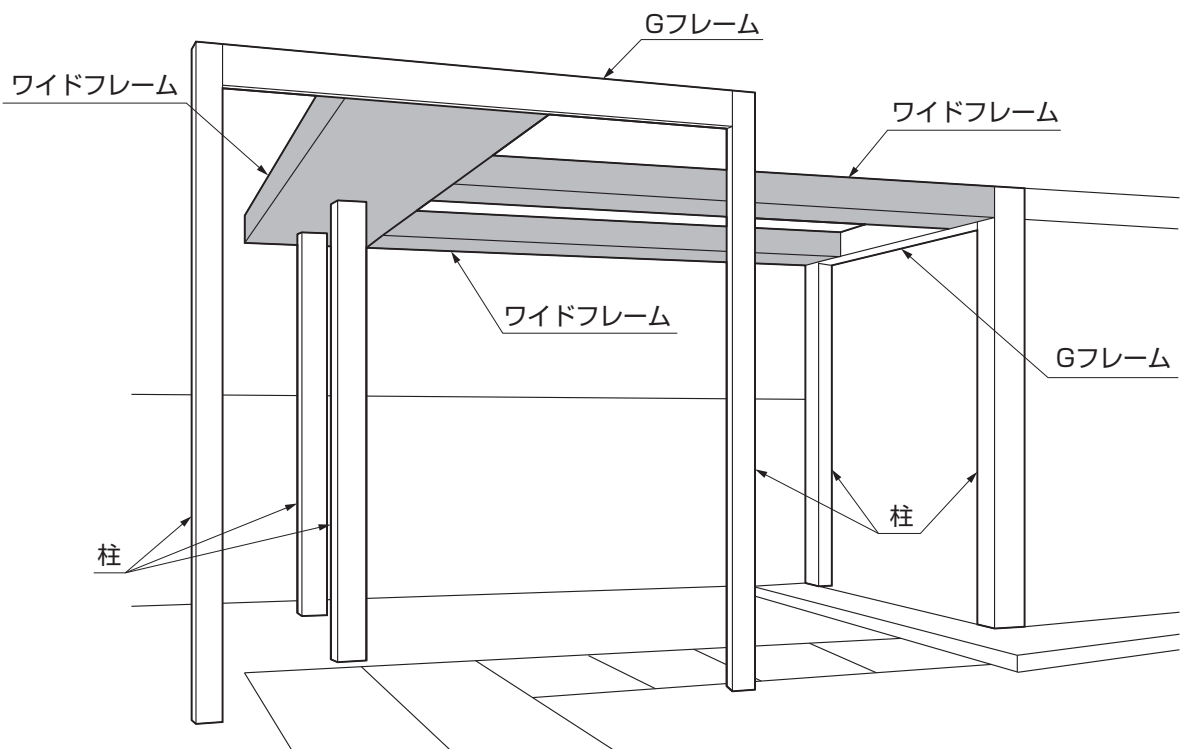
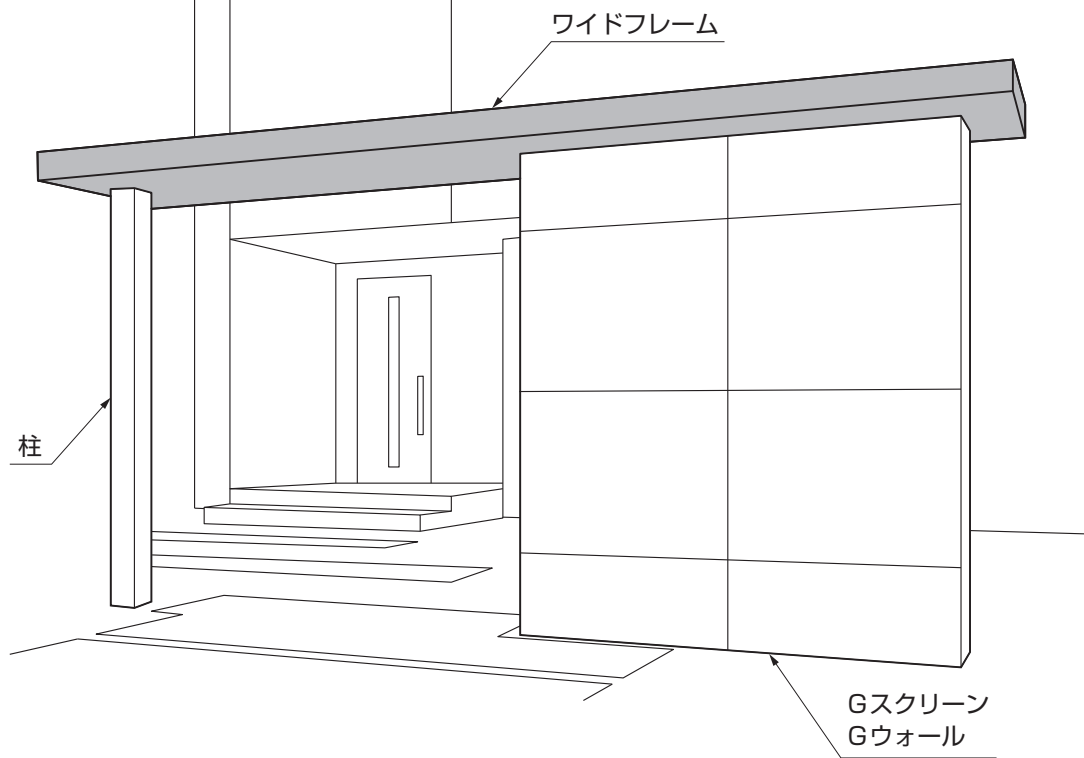
名 称	略 図	員 数
吊部材(中間用)		1
吊部品		4
【12a】φ4×10 ナベドリルねじ(D=8.2)		8

【13】 中間フレーム取付部材 (追加用) セット

名 称	略 図	員 数
中間フレーム用スリーブ		2
フレーム取付金具		2
【13a】φ5×70 ナベドリルねじ		8
【13b】φ5×16 ナベドリルねじ		12

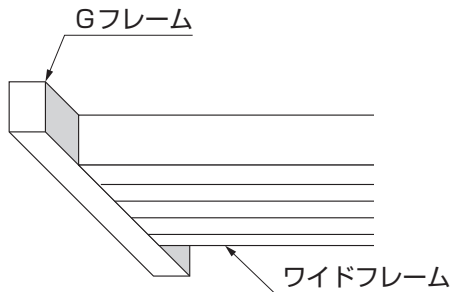
## 2 施工の前に

### 1. ワイドフレームでできること



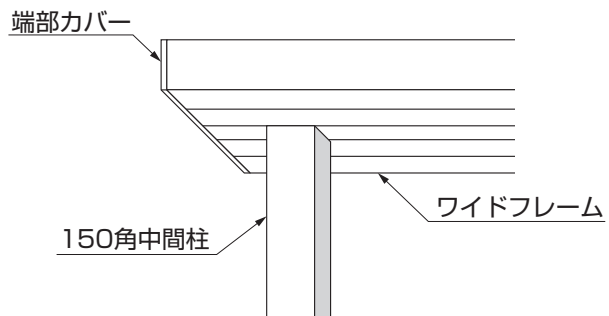
## 2. ワイドフレームの支持方法一覧

(1) フレーム側面接続

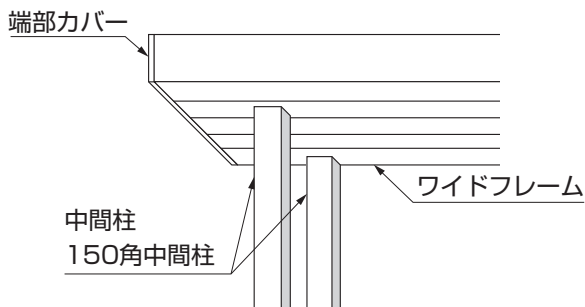


(2) 柱1本支持

※150角中間柱を中央の板張りに配置する場合のみ可能です。

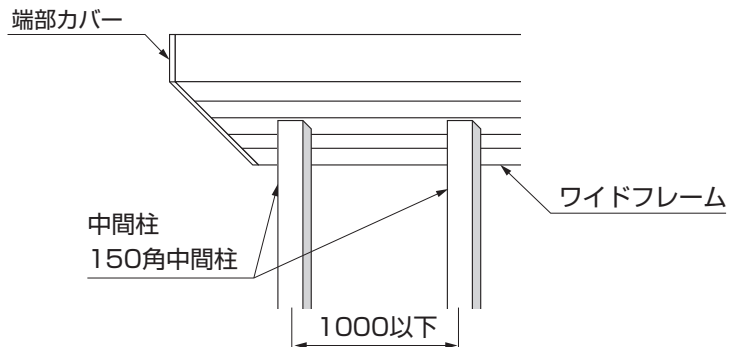


(3) 柱2本支持 (2列)

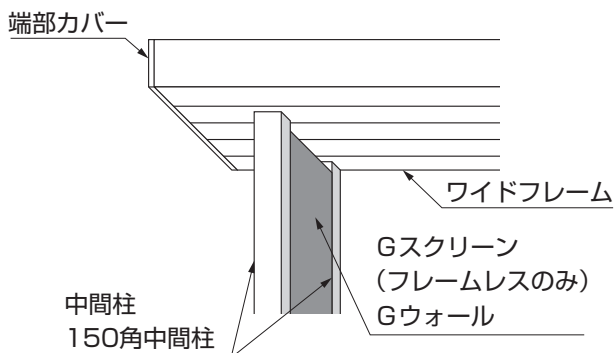


(4) 柱2本支持 (1列のみ)

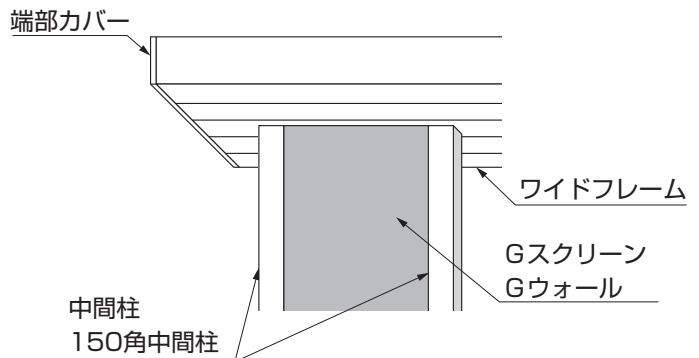
※中間柱を中央の板張りに柱ピッチ1000mm以下で配置する場合のみ可能です。



(5) スクリーン・ウォール取付け (短辺側)



(6) スクリーン・ウォール取付け (長辺側)



### 3 各部名称

#### 1. 各部名称

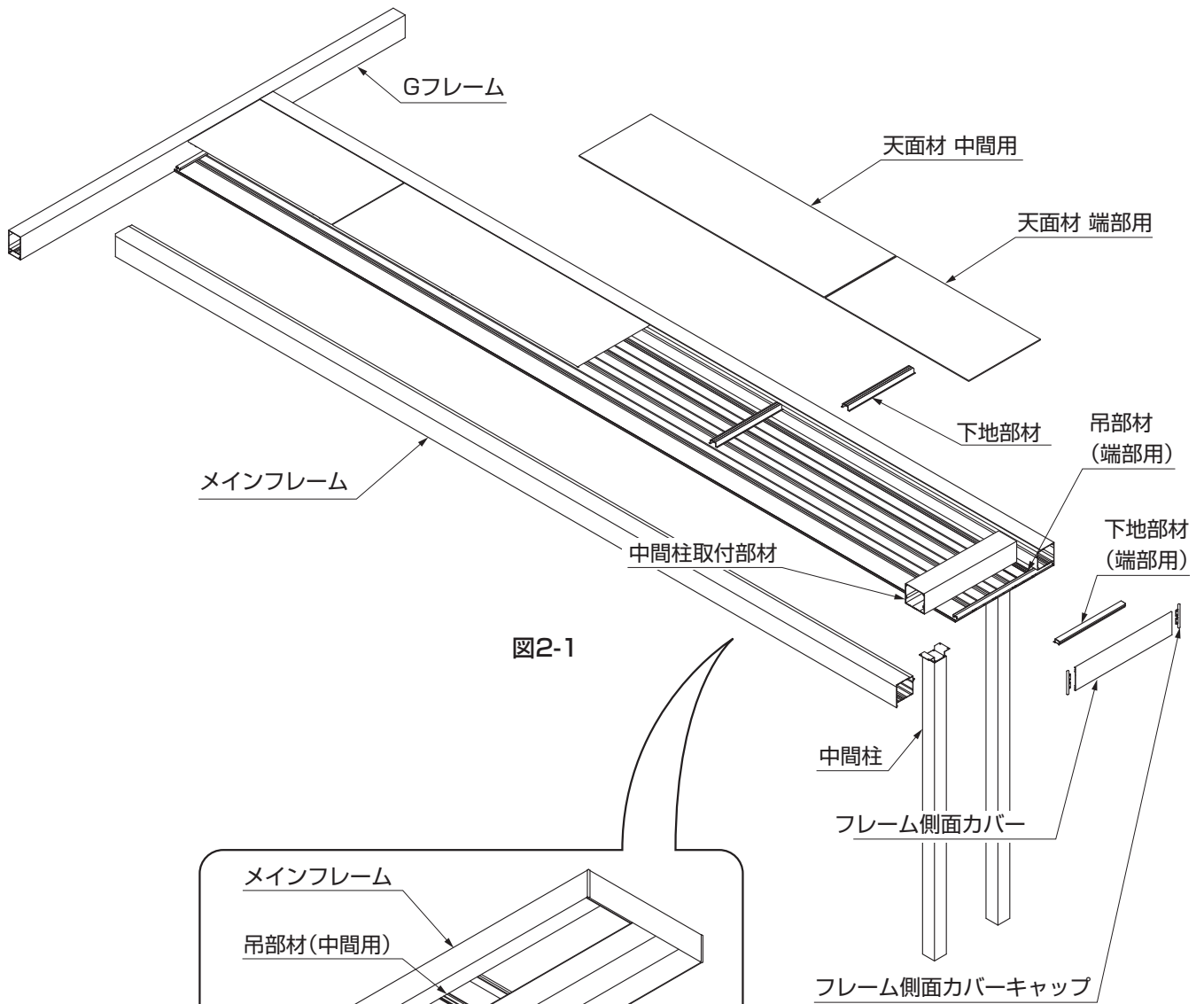


図2-1

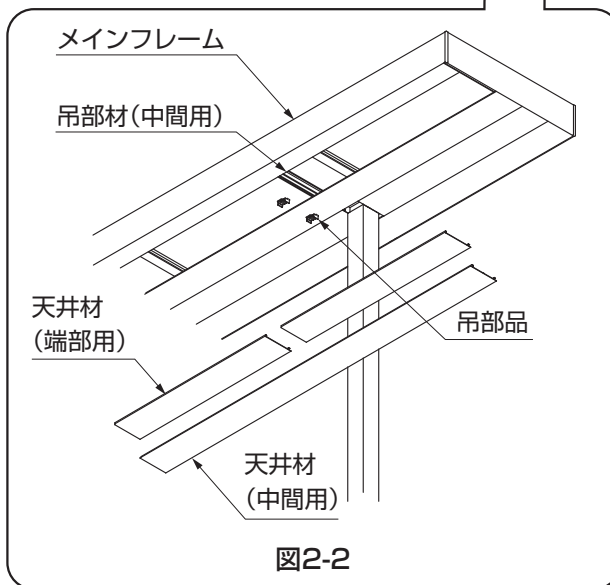


図2-2

## 4 基本寸法と基礎工事

### 1. 基本寸法と基礎工事

#### 1-1 基本寸法と柱の基礎寸法

##### (1) フレーム接続納まり

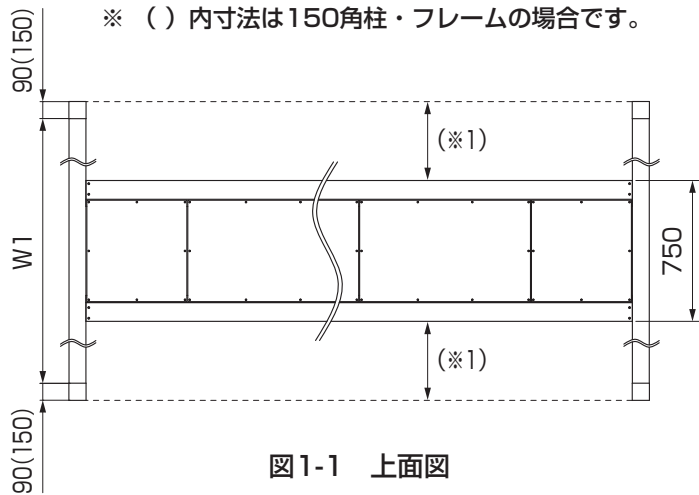


図1-1 上面図

表1-1

●フレーム寸法 W1

	W1
W10	910
W15	1410
W20	1910
W30	2910
W40	3910
W50	4910
W55	5410
W60	5910

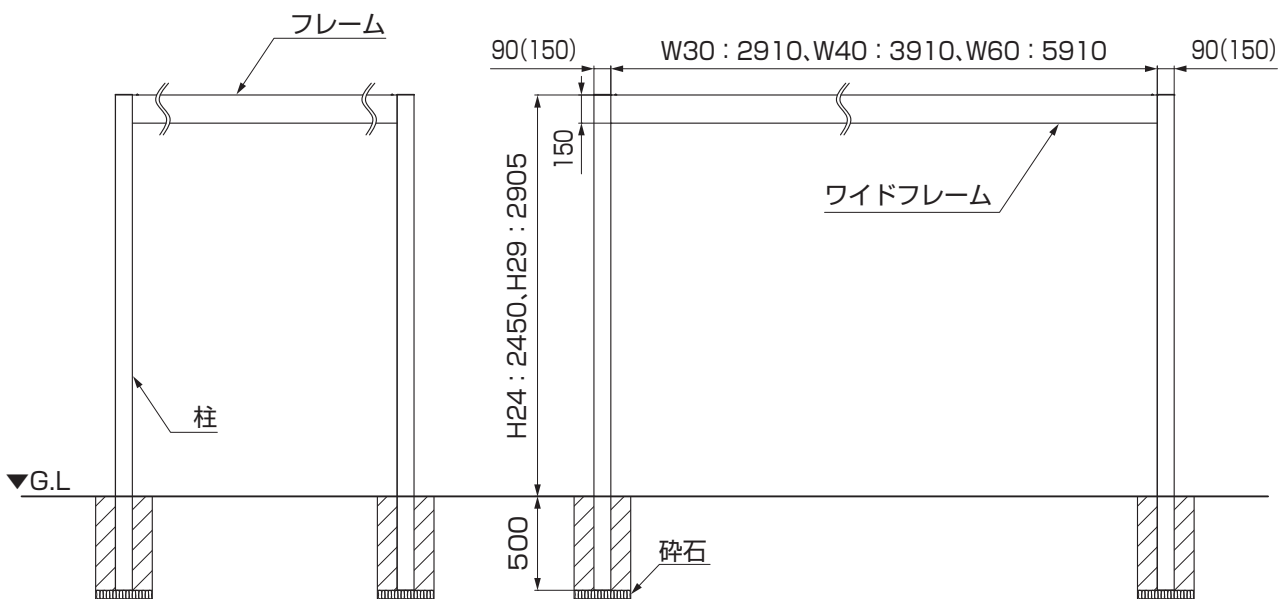


図1-2 側面図

図1-3 正面図

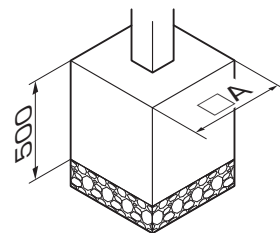


表1-2

●基礎寸法 □A

		H24	H29
フレーム	W40以下	□350	□400
	W40以上	□400	□450

#### ポイント

- 柱の基礎寸法□Aは中間柱を使用する場合も同様のサイズとなります。
- ワイドフレームは接続するフレームの端部柱間で取付け可能です。(※1)



## (2) 柱支持納まり

※ ( ) 内寸法は150角柱の場合です。

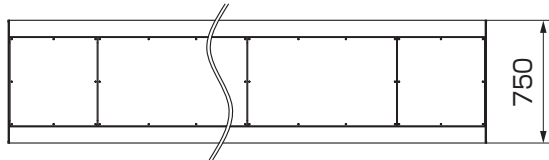


図1-4 上面図

表1-3

●柱芯々寸法 W2

	W2
W30	2510
W40	3510
W60	5510

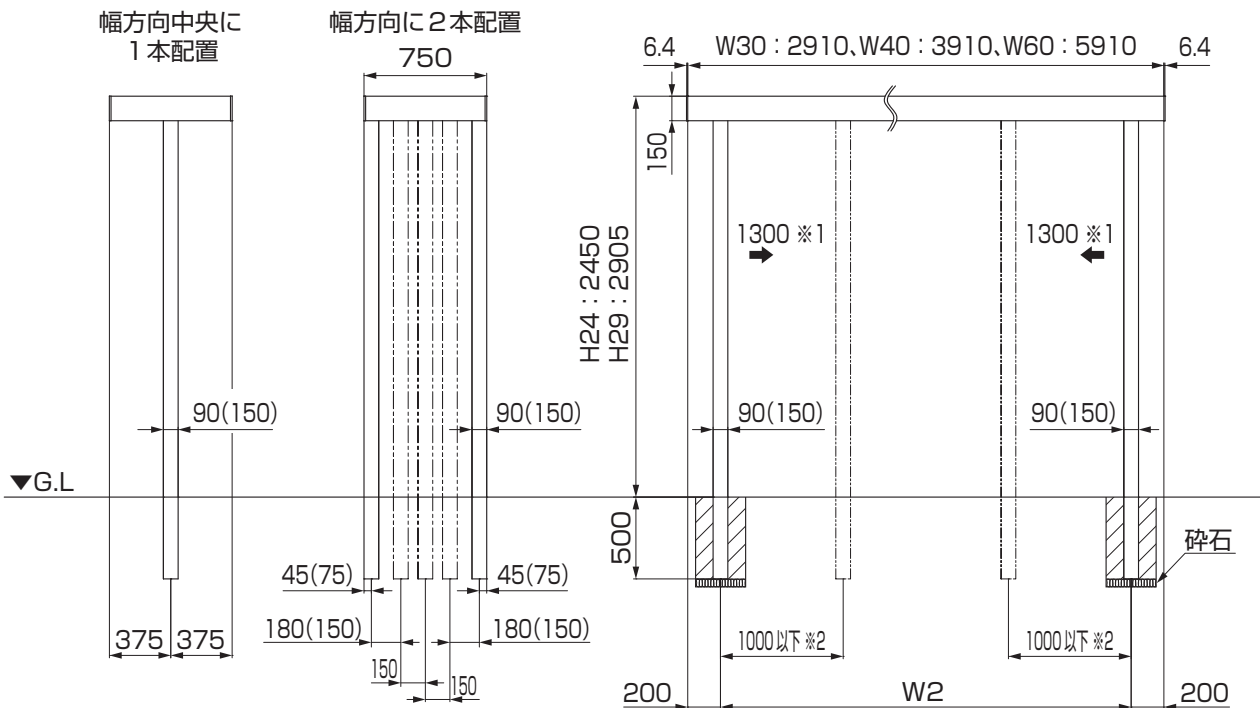


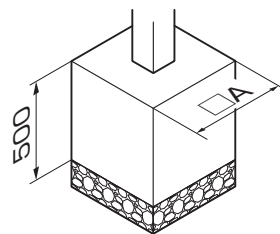
図1-5 側面図

図1-6 正面図

表1-4

●基礎寸法 □A

柱本数	1本	□500
	2本以上	□400



### ポイント

- 1本柱は150角柱のみ可能です。
- 90角柱を中央に1本のみ配置する場合は柱ピッチが1000を超えない位置に柱を追加する必要があります。(正面図※2)
- 2本柱の場合は隣り合わない位置に柱を配置してください。

- ※1: 柱移動距離については、はね出し距離が柱間距離を超えない範囲で可能です。
- ※2: ワイドフレーム幅方向の中央に90角柱を配置する場合は柱ピッチが1000を超えない位置に柱を追加する必要があります。

## 5 施工前の準備

### 1. 照明用の配線引き込み

#### (1) フレーム接続の場合

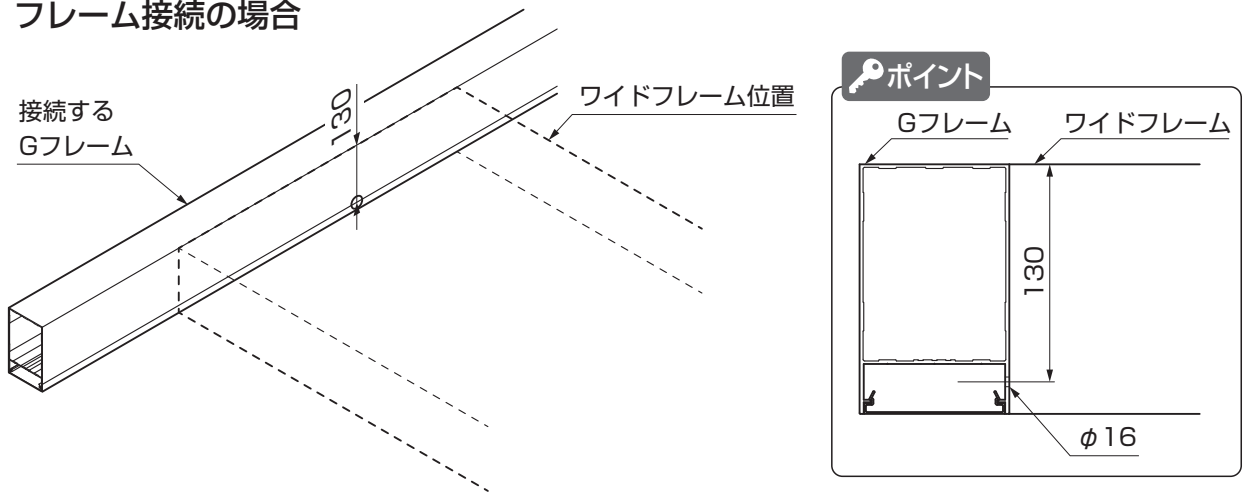
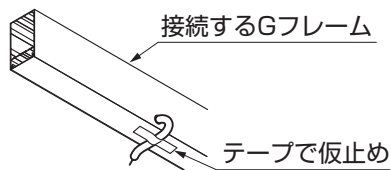


図1-1

①ワイドフレームの取付け位置に合わせて接続するGフレームにφ16の穴をあけてください。

#### ポイント



●照明用電源ケーブルはGフレームにテープ等で仮止めしてください。

#### (2) 中間柱接続の場合 ※図は90角柱ですが150角柱でも同様です。

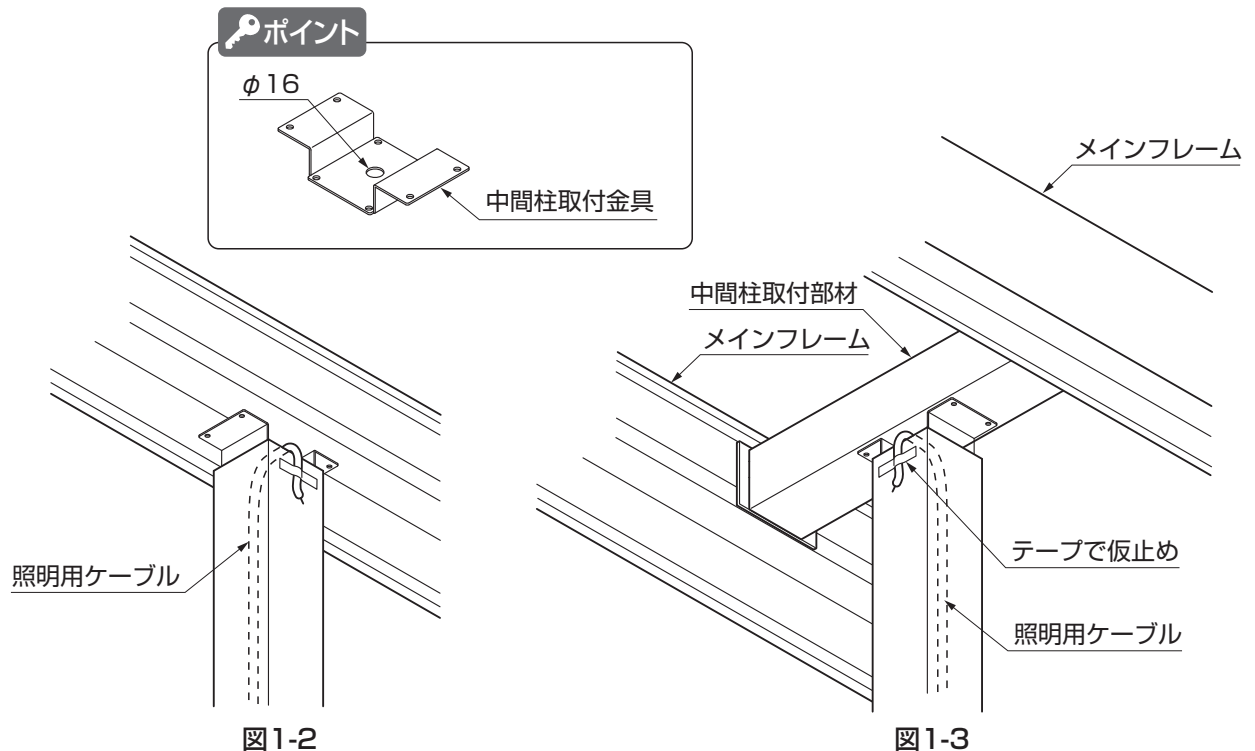


図1-2

図1-3

①中間柱取付金具にφ16の穴をあけて照明用ケーブルを通し、テープ等で仮止めしてください。

## 2. 中間柱の組立て

※中間柱を板張りの2本目～3本目に取付ける場合の作業です

### 2-1 中間柱取付部材の組立

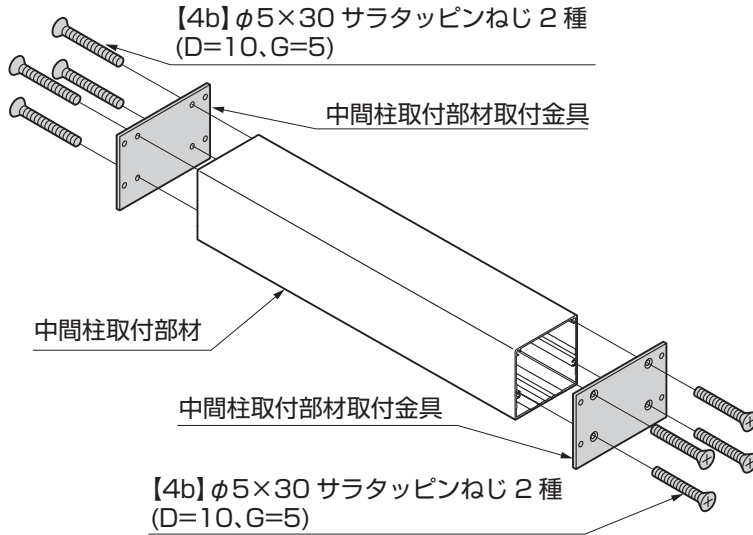
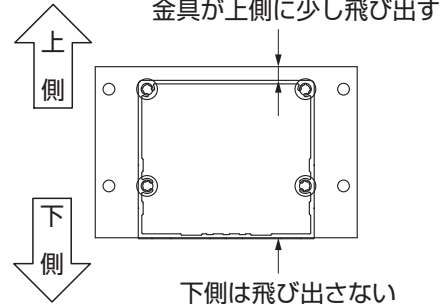


図2-1

①中間柱取付け部材と金具を【4b】で取付けてください。

#### ポイント



●形状と金具の向きに注意してください。

### 2-2 中間柱取付部材に中間柱を取付

#### (1) 90角柱の場合

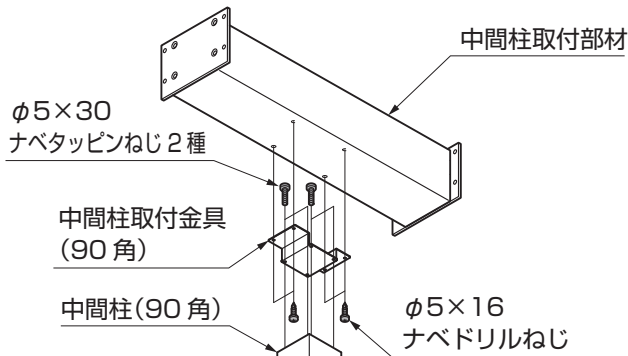


図2-2

#### (2) 150角柱の場合

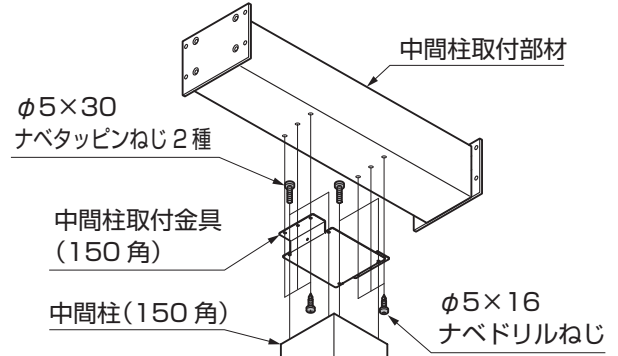


図2-3

#### ●板張りの2本目・4本目に取付ける場合

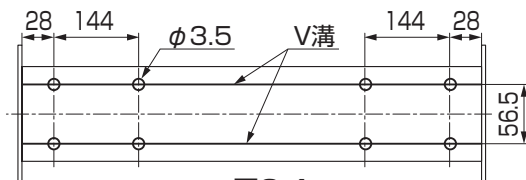


図2-4

#### ●板張りの2本目・4本目に取付ける場合

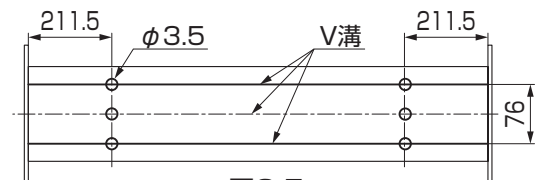


図2-5

※中間柱取付金具の片側分の加工です。反対側はメインフレームに取付けます。

#### ●板張りの3本目に取付ける場合

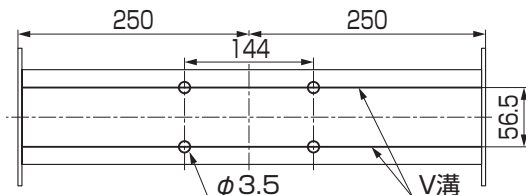


図2-6

#### ●板張りの3本目に取付ける場合

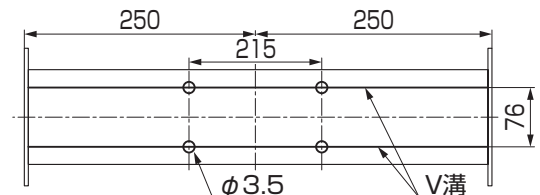


図2-7

## 6 フレームの施工

### 1. メインフレームの取付け

#### メインフレームの加工

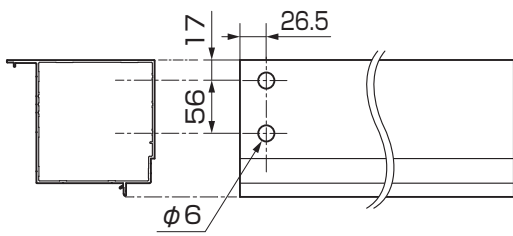
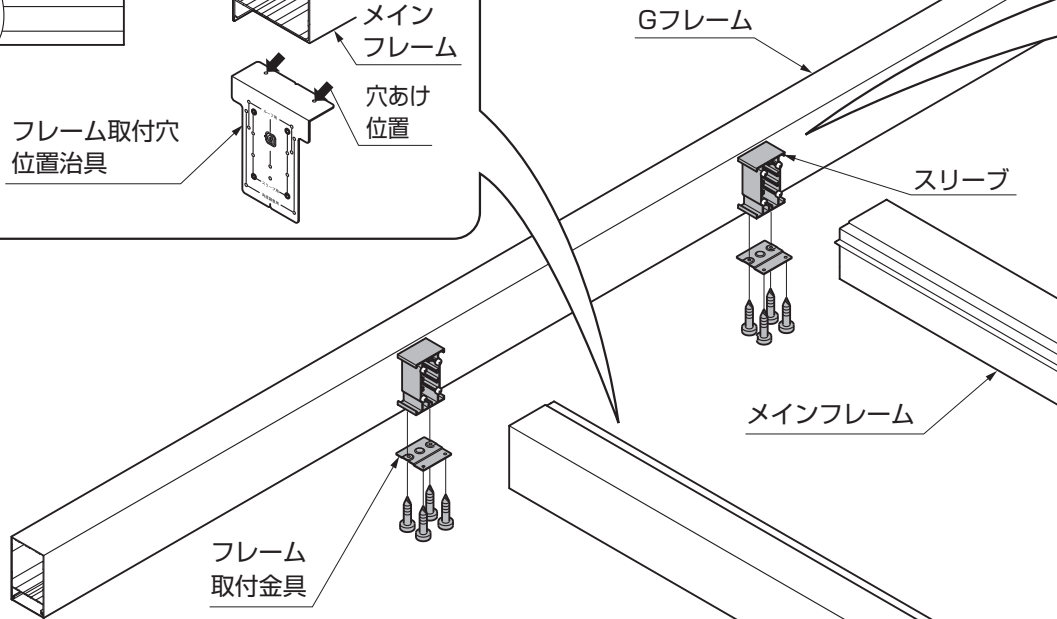
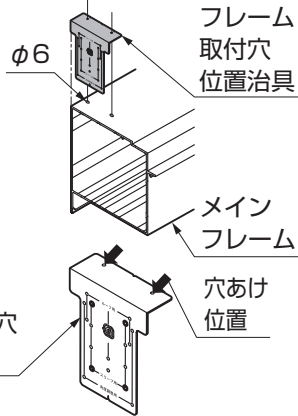


図1-1



#### メインフレームと中間柱の接続

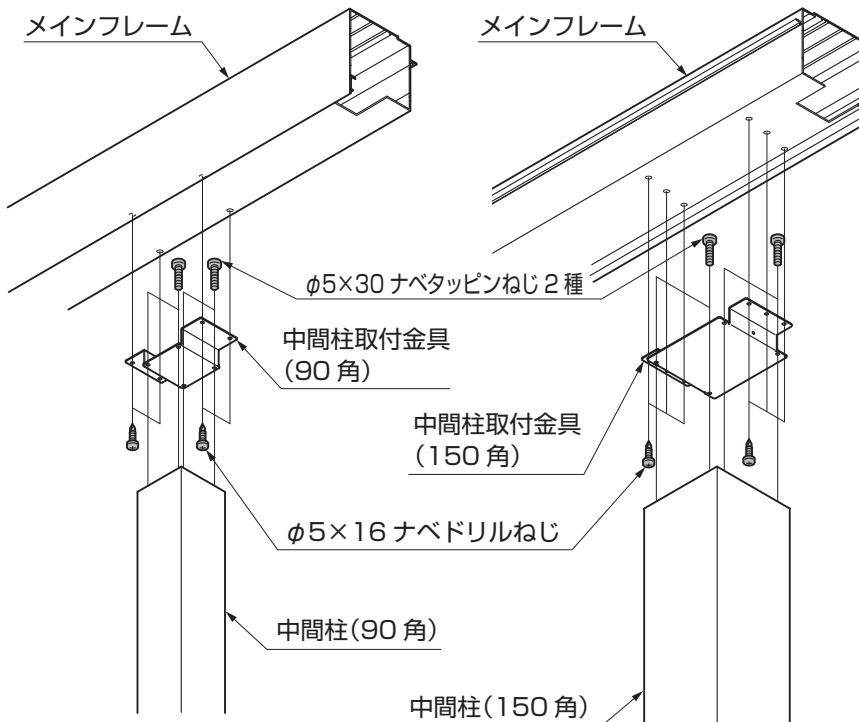
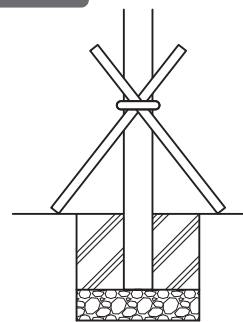


図1-2

図1-3

#### ポイント



●柱は添え木などで仮固定してください。

### メインフレームとGフレーム側面の接続

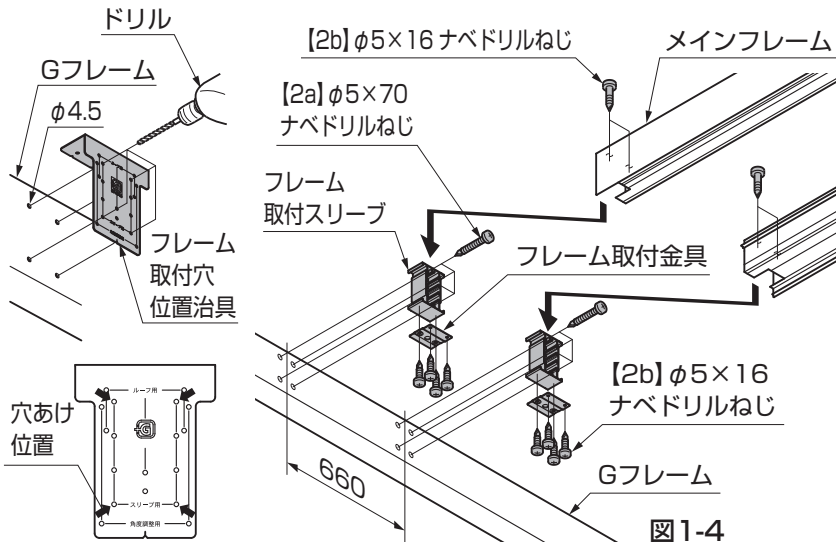
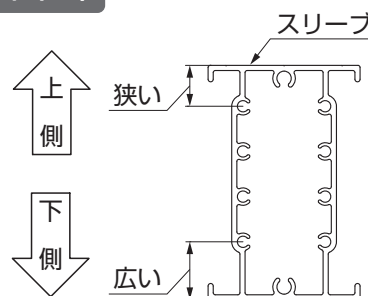


図1-4

- ① フレーム取付穴位置治具をフレームのスリーブ取付け位置にあててケガキをし、ドリルでφ4.5の穴をあけてください。
- ② スリーブをGフレームに【2a】で取付けてください。
- ③ メインフレームのスリーブ接続側の上面に穴加工を行なってください。(図1-1参照)
- ④ メインフレームをスリーブに【2b】で取付けてください。
- ⑤ フレーム取付金具をスリーブ、メインフレームに【2b】で取付けてください。

#### ポイント



- スリーブは端からねじ穴までの幅が狭い方を上としてください。

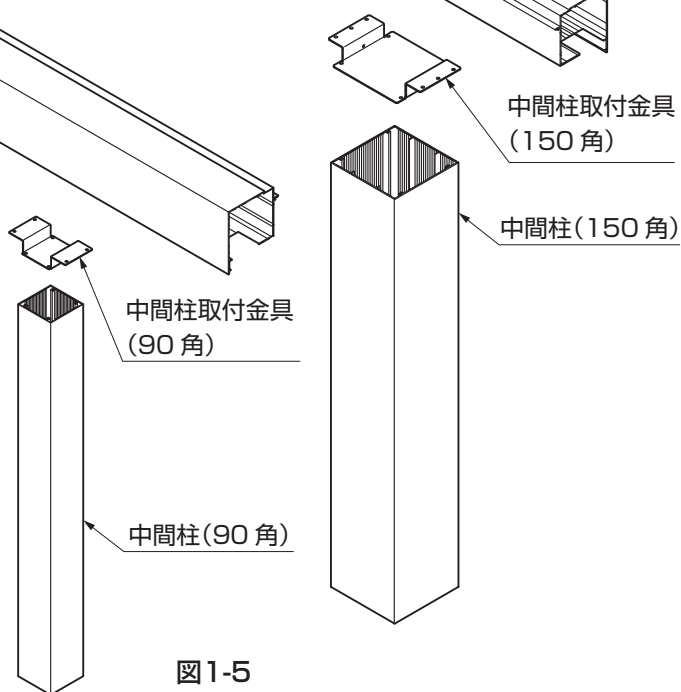
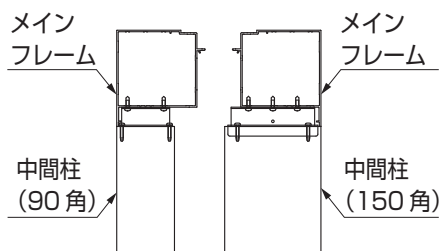


図1-5

- ⑥ 中間柱に中間柱取付金具を【4a】で取付けてください。
- ⑦ 中間柱取付金具にワイドフレームを【4a】で取付けてください。

#### ポイント



- 中間柱 (90角、150角ともに) はメインフレームと同面です。

## 2. 中間柱取付部材の取付け

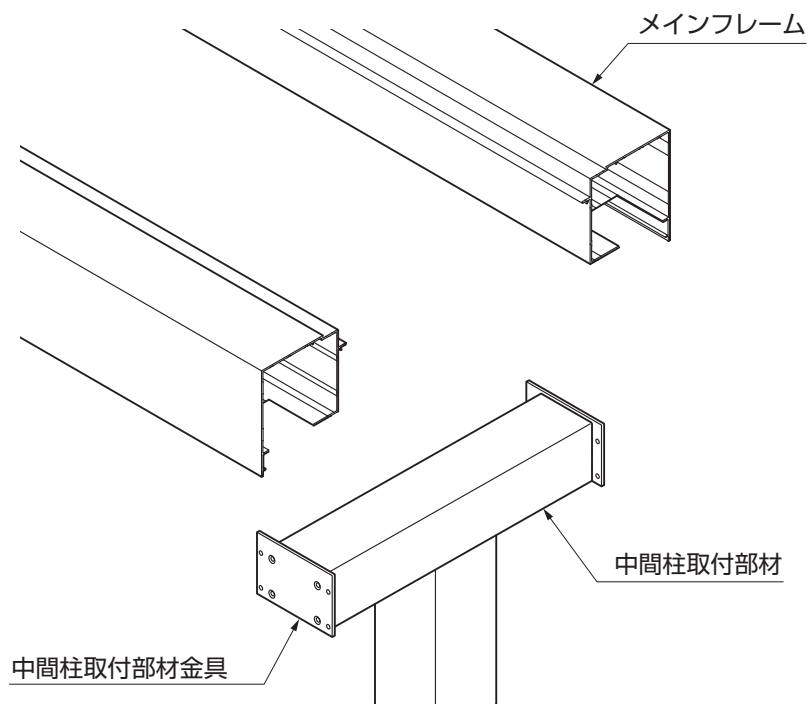


図2-1

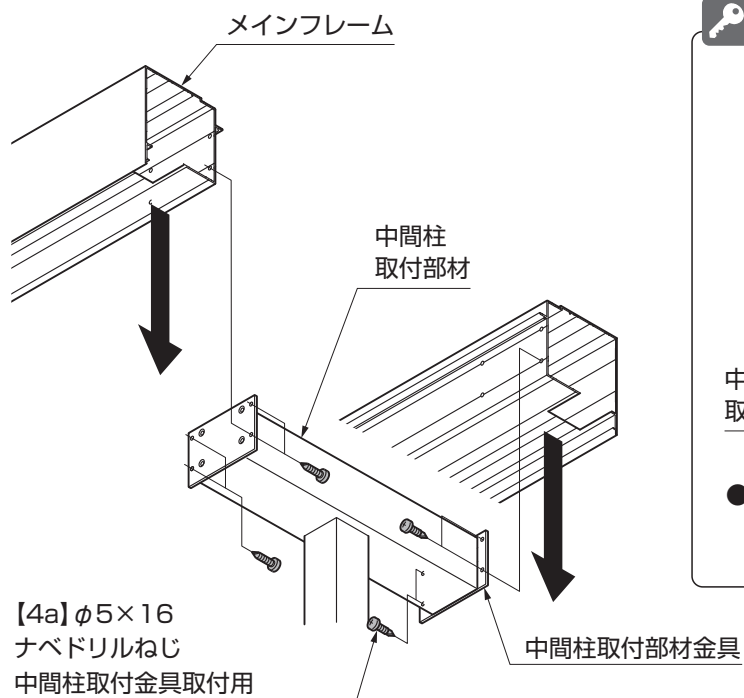
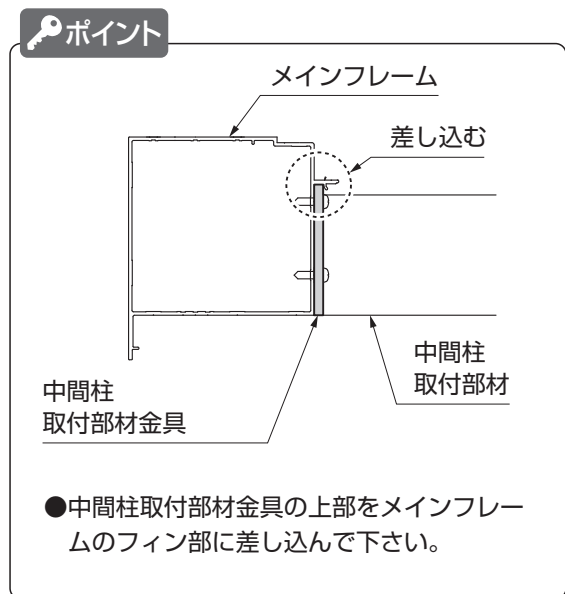


図2-2



① 中間柱取付け部材と金具を【4a】で取付けてください。

### 3. スクリーン取付部材の取付け

※Gスクリーン、Gウォールを取付ける場合の作業

#### 3-1 端部の板張りに取付ける場合

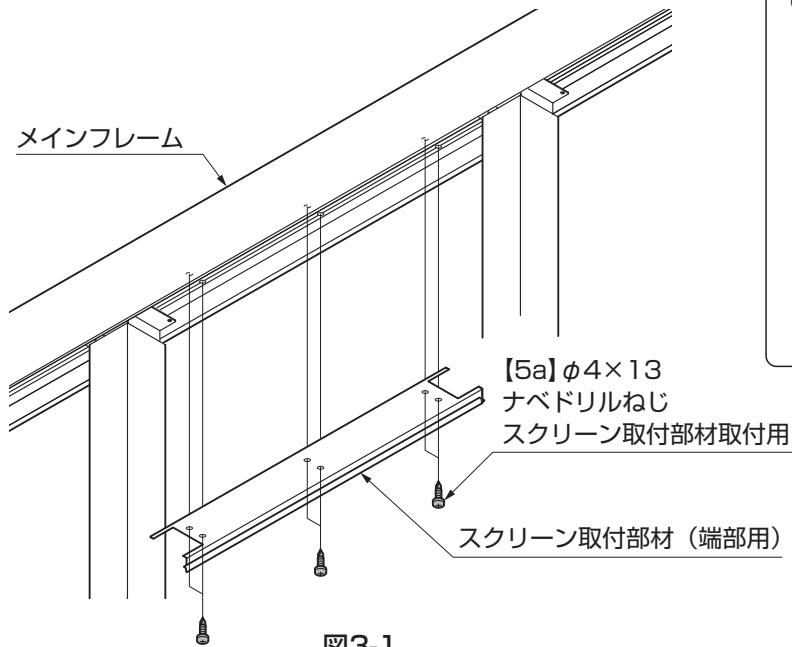


図3-1

- ①メインフレームにスクリーン取付部材 (端部用) を【2b】で取付けてください。

#### ポイント

- サイズに応じてスクリーン取付部材(端部用)の加工を行なってください。

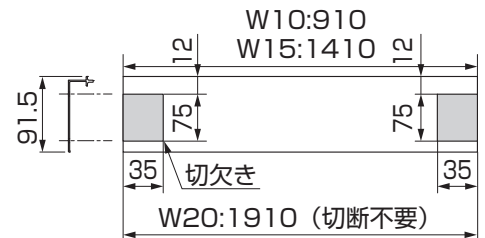
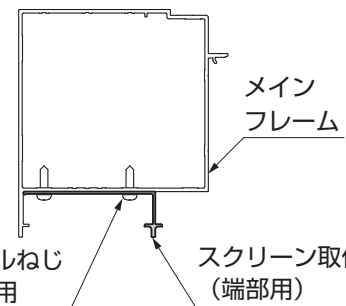


図3-2



- 【5a】φ4×13 ナベドリルねじ  
スクリーン取付部材取付用

図3-3

#### 3-2 中間の板張りに取付ける場合

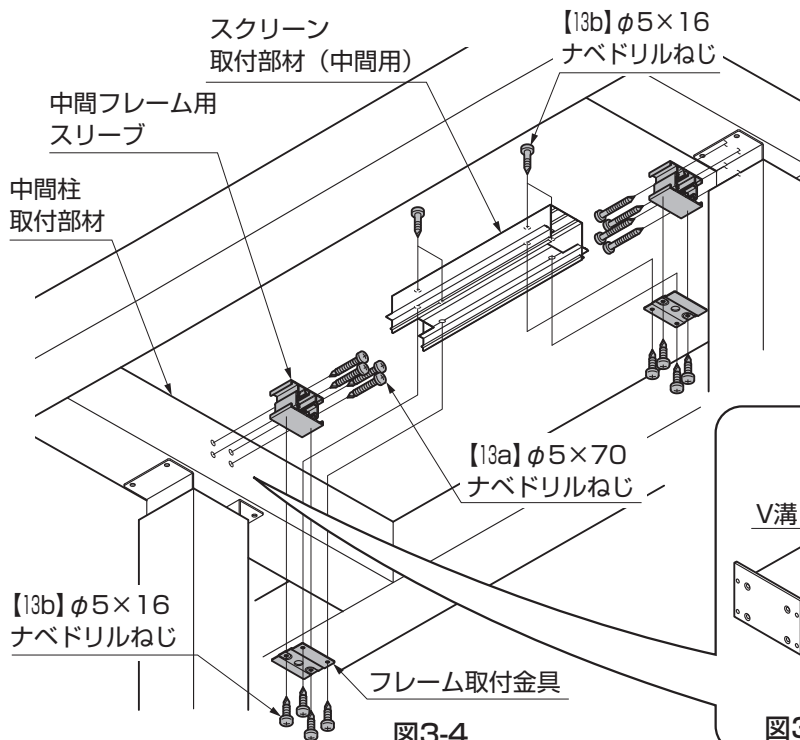


図3-4

- ①中間フレーム用スリーブを中間柱取付部材に【13a】で取付けてください。
- ②スクリーン取付部材を中間フレーム用スリーブに【13b】で取付けてください。
- ③フレーム取付金具を中間フレーム用スリーブ、スクリーン取付部材に【13b】で取付けてください。

#### ポイント

- サイズに応じてスクリーン取付部材(中間用)の加工を行なってください。

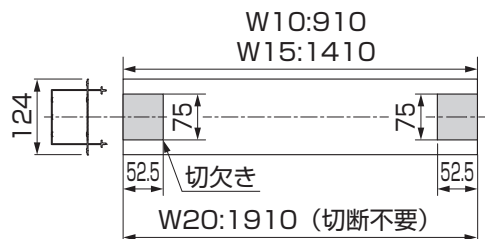


図3-5

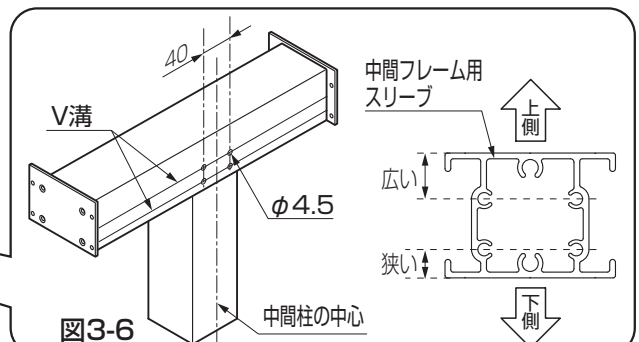


図3-6

### 3. (つづき)

#### 3-3 スクリーン取付部材（中間用）に中間柱などを取付ける場合

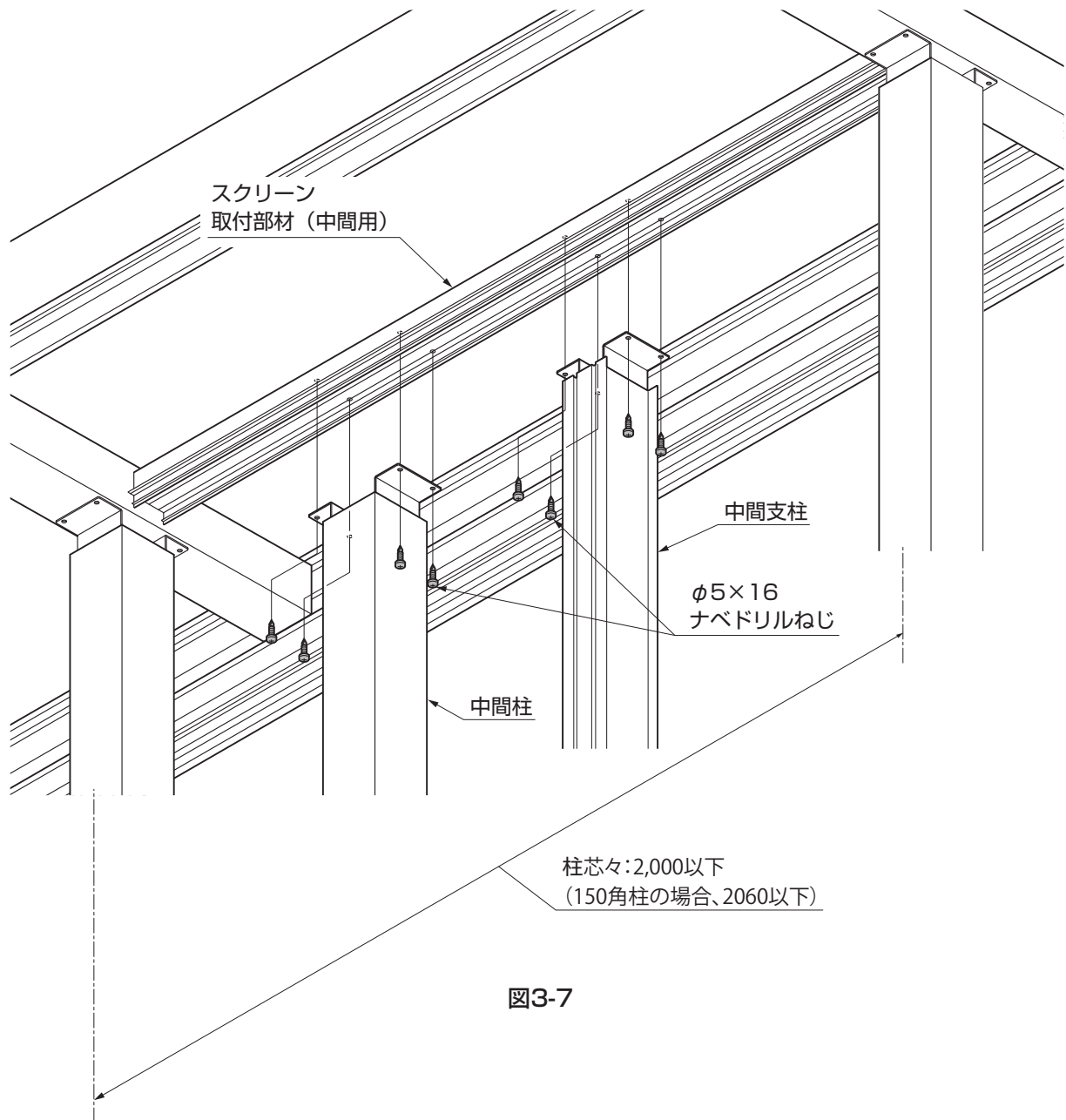


図3-7

①スクリーン取付部材に中間柱やGウォールの中間支柱を取付けてください。



ポイント

●GウォールW30を取り付ける場合は以下を参照してください。

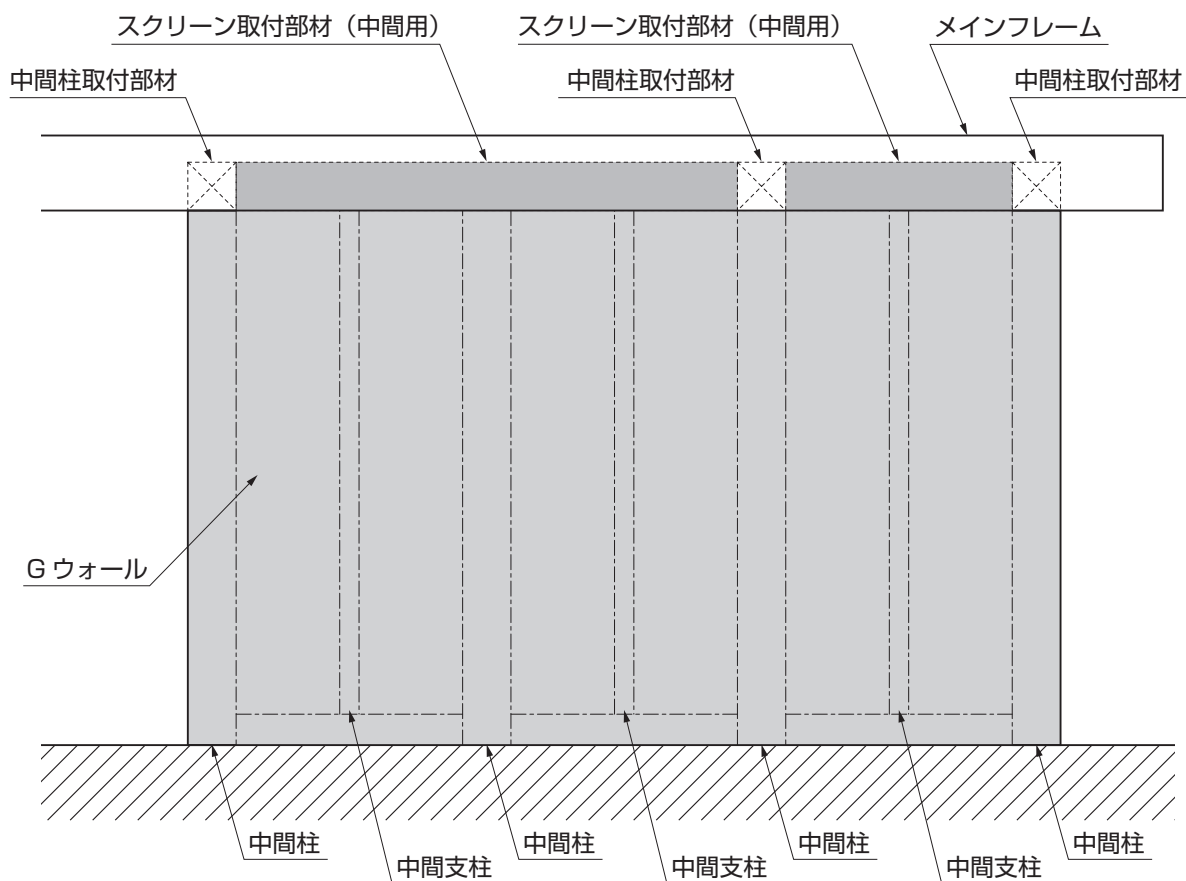


図3-8

## 4. 下地部材の取付け

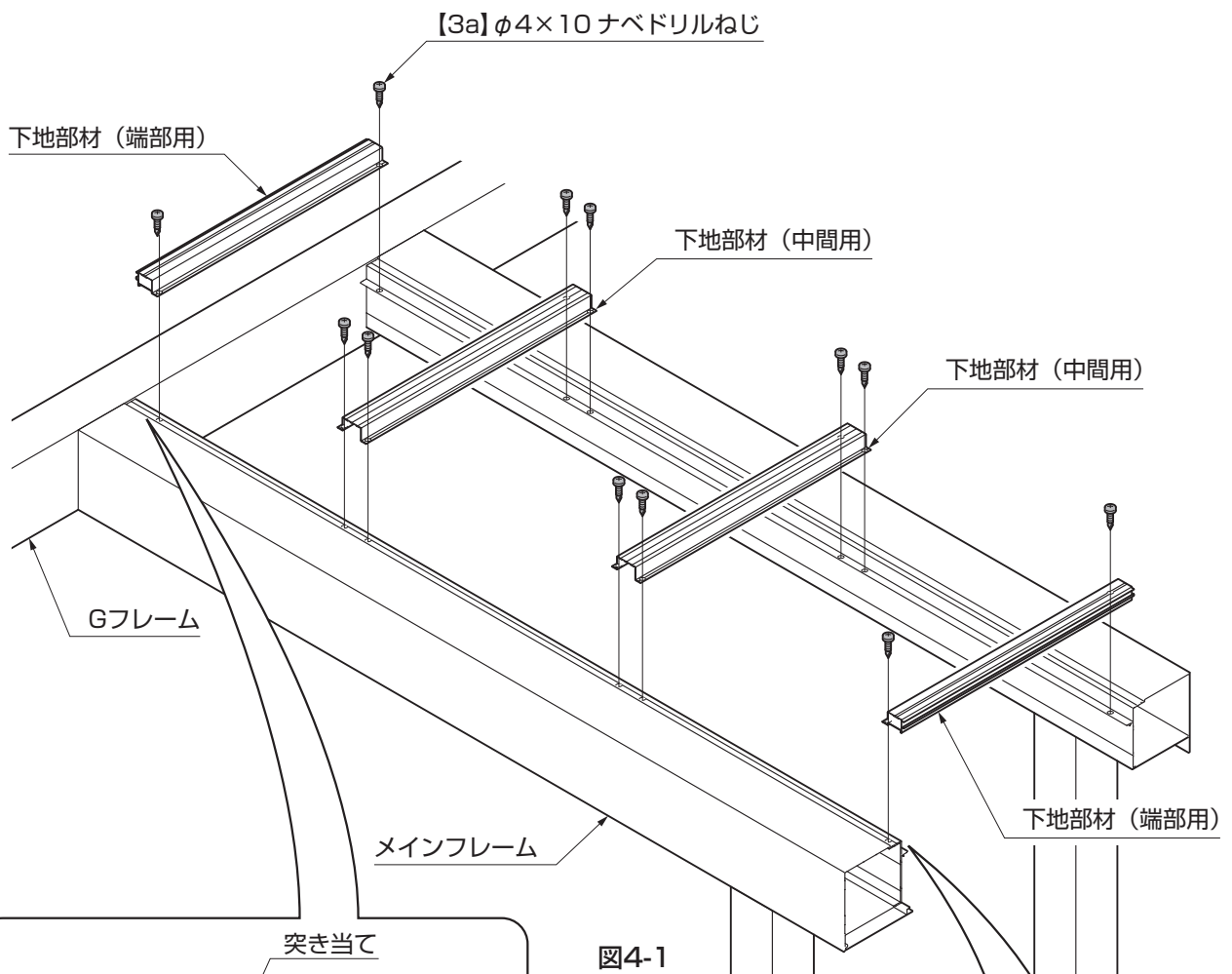


図4-1

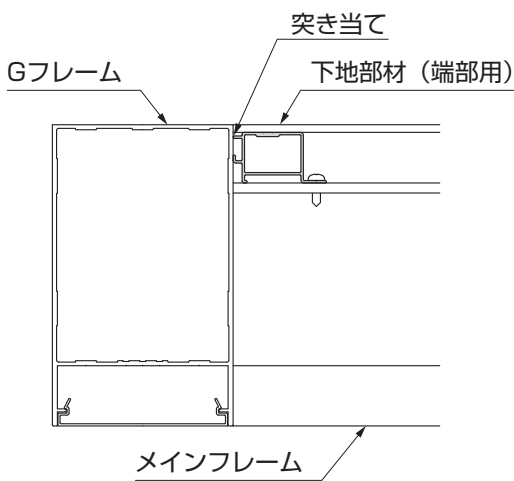


図4-2

- 下地部材 (端部用) をGフレームに突き当てながら取付けてください。

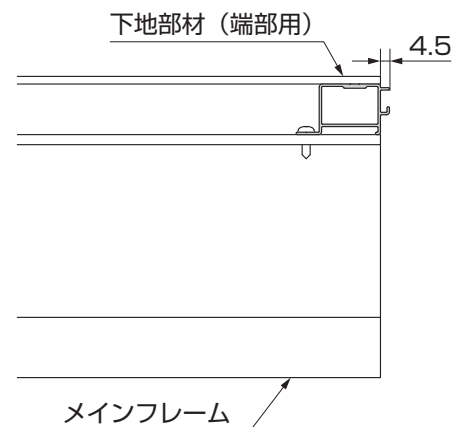
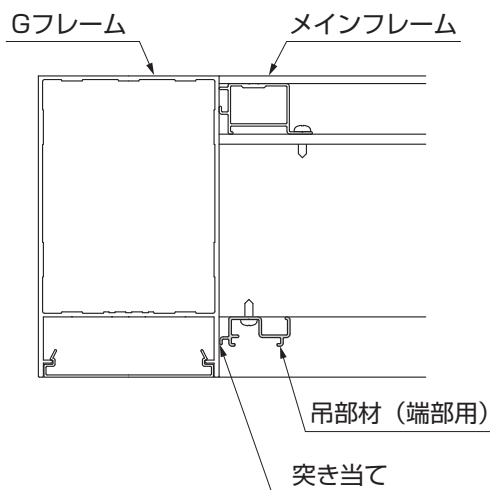
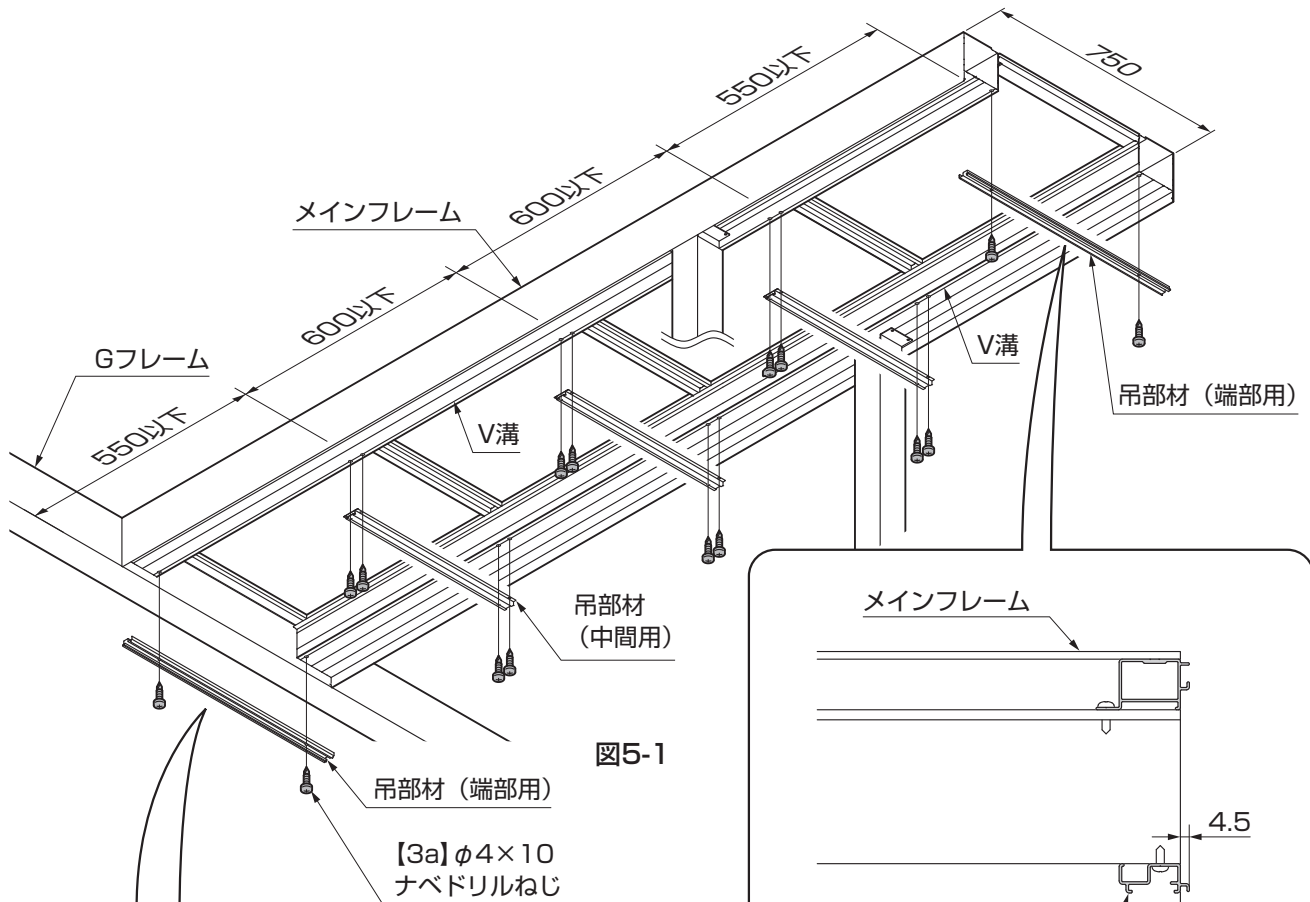


図4-3

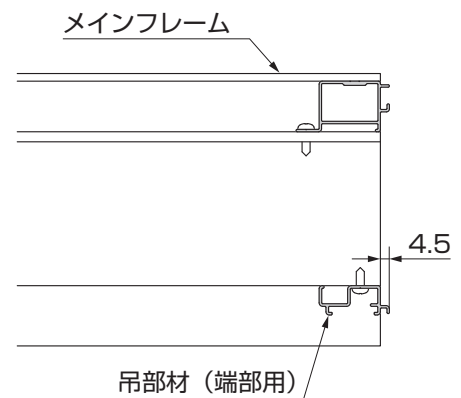
- 下地部材 (端部用) のフィン部分を4.5mm 外側に出して取付けてください。

- ①下地部材 (端部用) をメインフレームに [3a] で取付けてください。
- ②下地部材 (中間用) をメインフレームに [3a] で取付けてください。

## 5. 吊部材の取付け

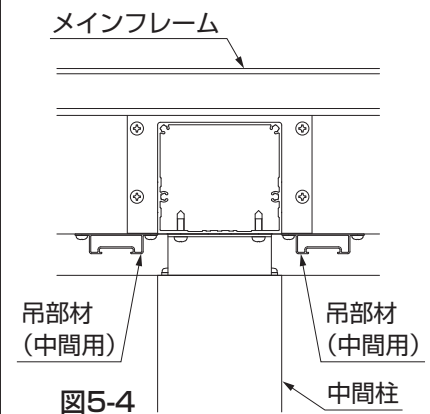


- ①吊部材 (端部用) をメインフレームに【3a】で取付けてください。
- ②吊部材 (中間用) をメインフレームに【3a】で取付けてください。



### ポイント

- 中間柱を配置した場合は中間柱の両サイドに吊部材 (中間用) を配置してください。天井材を分割して取付ける為に必要となります。



## 5. (つづき)

### 5-1 スクリーン取付部材(中間用)がある場合

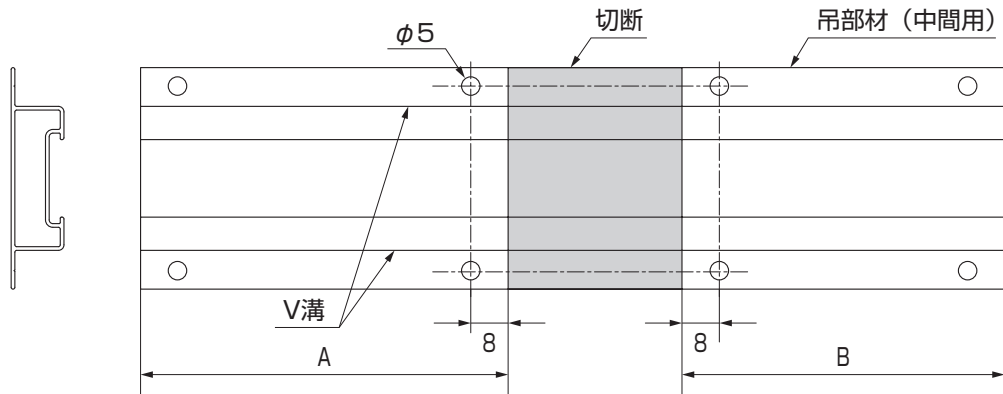


図5-5

表5-1

板張りの位置	A	B
2枚目、4枚目	373	73
3枚目	223	223

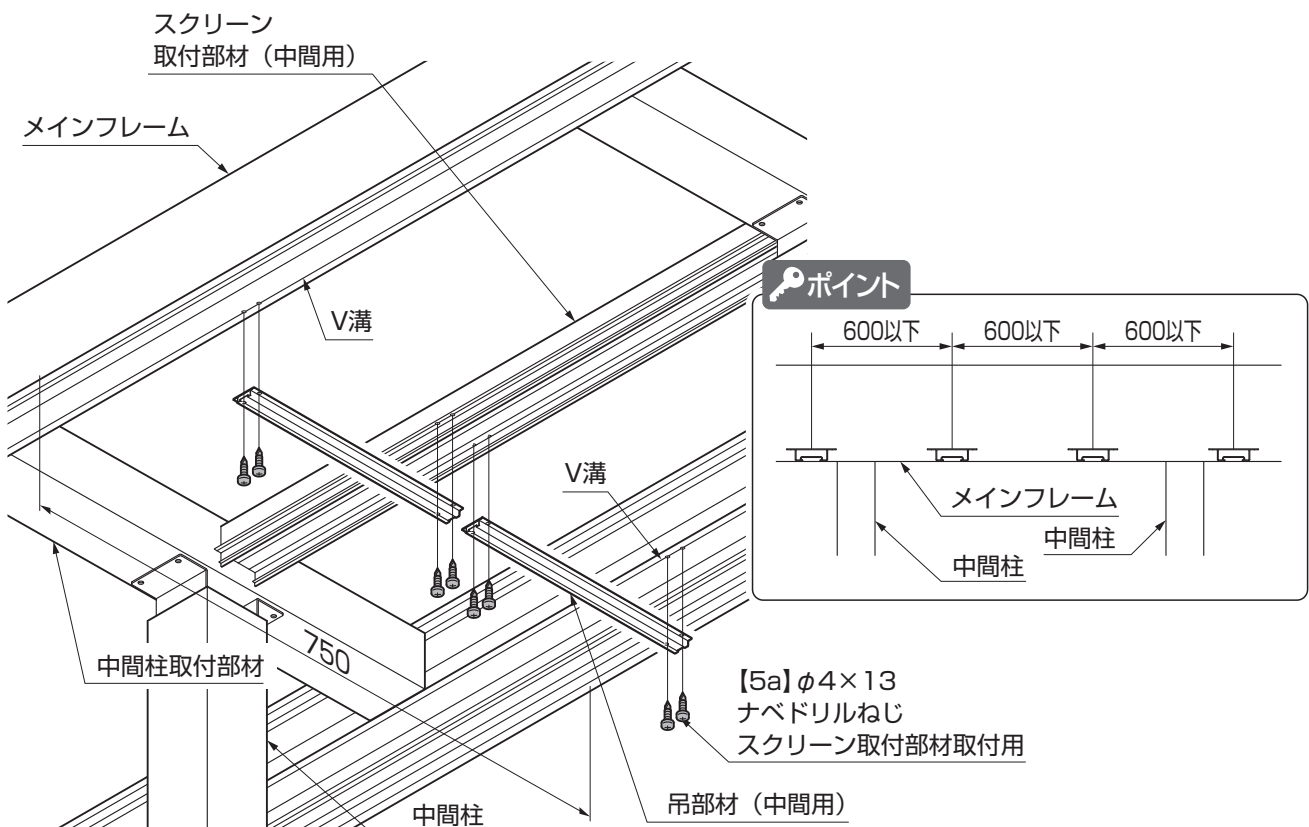


図5-6

- ①吊部材 (中間用) を表を参照して切断してください。
- ②切断した吊部材 (中間用) をメインフレームに【2b】で取付けてください。

## 6. 端部カバーの取付け ※柱支持の場合の作業

### ポイント



- フレーム意匠部材が取付かない場合

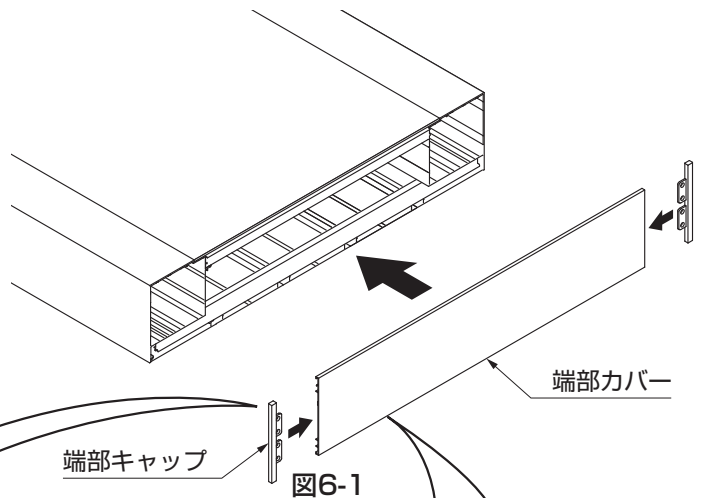


図6-1

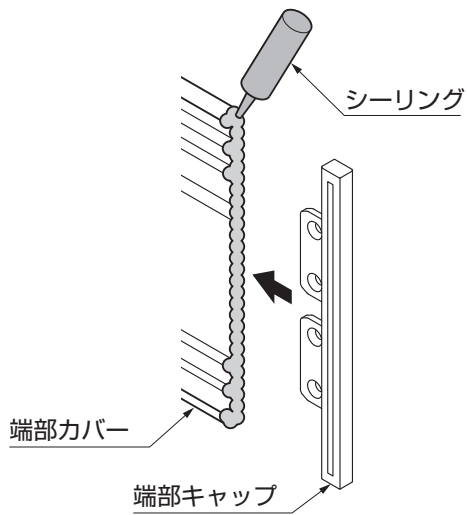


図6-2

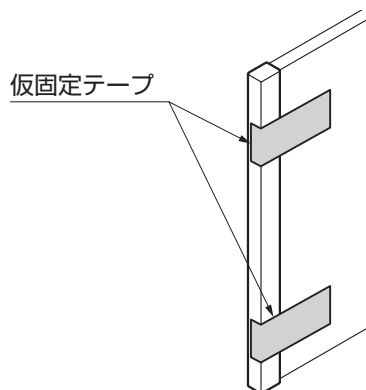


図6-3

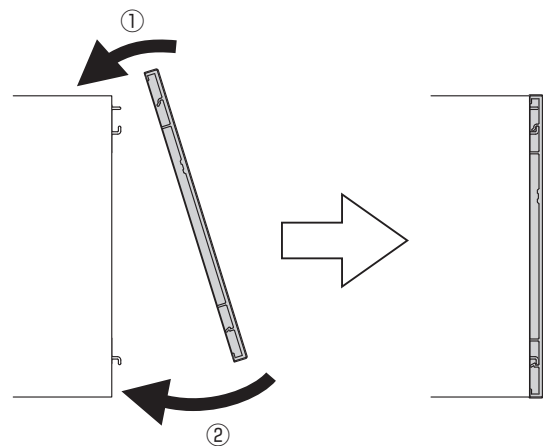


図6-4

- 端部カバーは上部の下地部材から先にはめ込んでください。

### ポイント

- フレーム意匠部材を取付ける場合はフレーム意匠部材の取付説明書 (EXM012) を参照してください。

- ① 端部カバーと端部キャップの接地面にシーリングしてください。
- ② 端部キャップを端部カバーに取付けてください。
- ③ 端部カバーを下地部材と吊部材の端部に取付けてください。
- ④ 端部カバー取付け後に接合部の上面と側面にシーリングをしてください。

## 7. 天面材の取付け

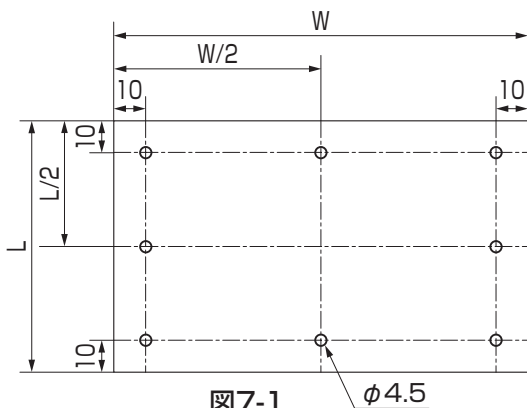


図7-1 φ4.5

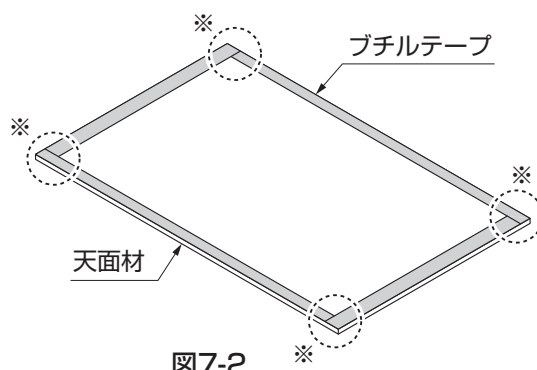
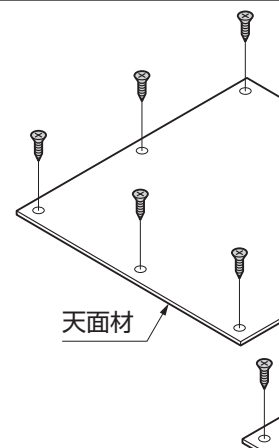
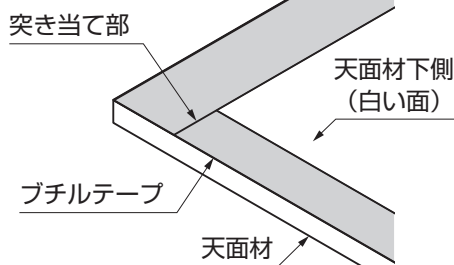


図7-2



### ポイント



- テープの突き当て部（※部）は、隙間なく貼ってください。

### ポイント

- ブチルテープを貼り付けた面を下側にして取付けてください。

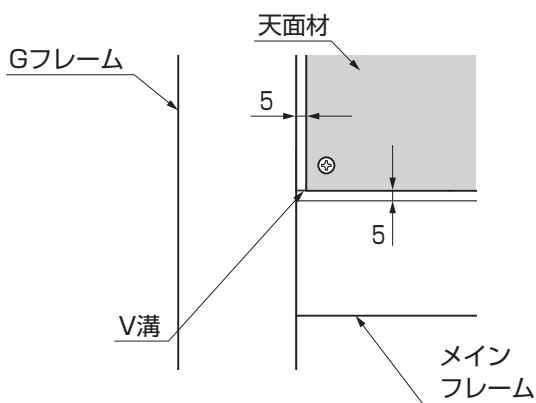
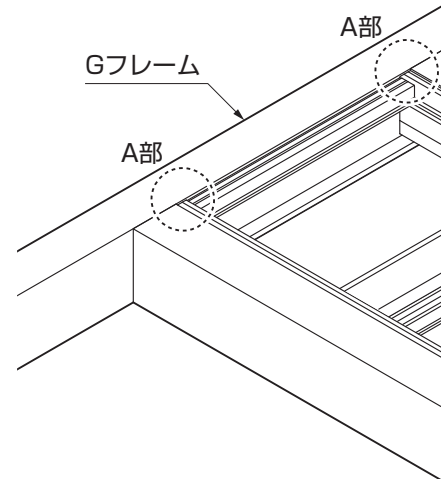


図7-3 A部詳細図

- メインフレーム、Gフレームとの隙間が5mmになるように取付けてください。

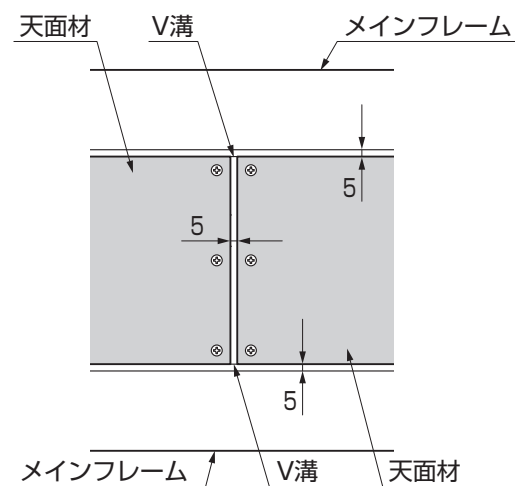


図7-4 B部詳細図

- 天面材どうしの隙間が5mmになるように取付けてください。

- ①天面材に穴加工をしてください。
- ②天面材の下側（白い面）にブチルテープを貼付けてください。
- ③天面材の上側（グレーの面）のマスキングシートを剥がしてください。
- ④天面材をメインフレームに【3b】で取付けてください。

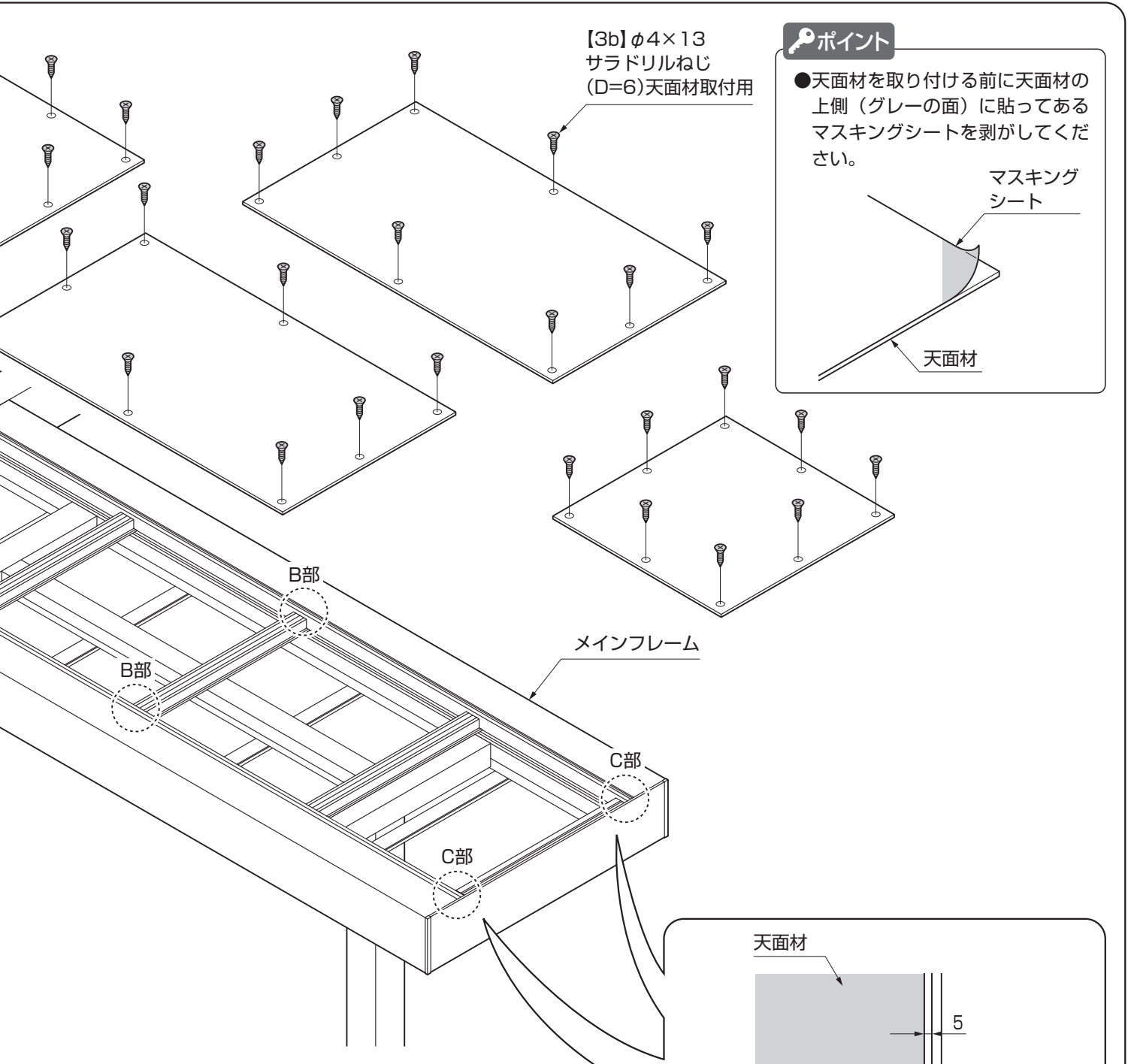


図7-6

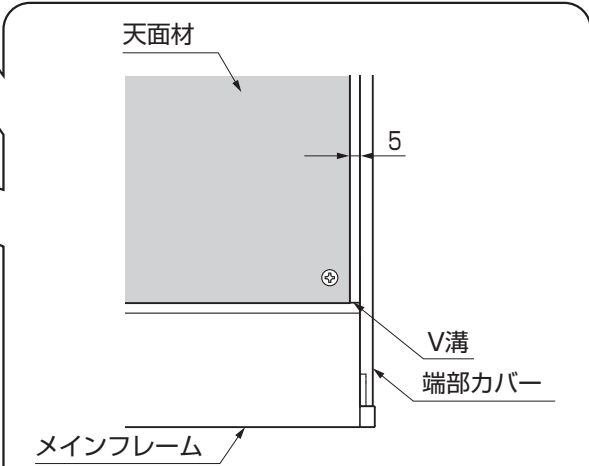
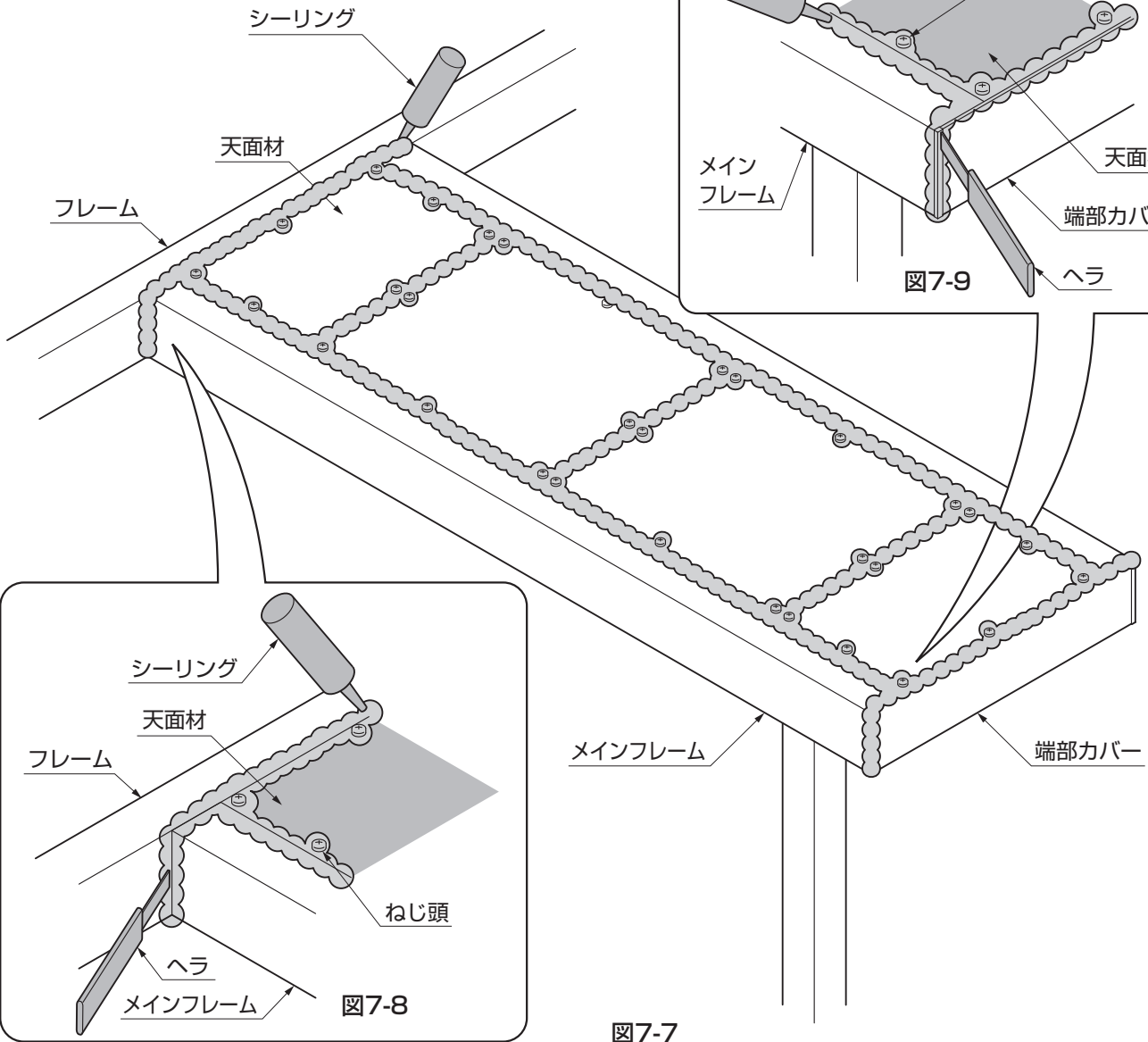


図7-5 C部詳細図

- メインフレーム、端部カバーとの隙間が5mmになるように取付けてください。

## 7. (つづき)

### 7-1 シーリング



- ①天面材とメインフレームのすき間およびねじ頭部分にシーリングをしてください。
- ②ワイドフレームとフレームの接合部の上面と側面にシーリングをしてください。
- ③端部カバーの接合部の上部と側面にシーリングをしてください。

#### ポイント

- すき間なくシーリング処理をしてください。すき間がある場合、雨水が侵入する場合があります。
- シーリングはヘラ等でおさえて十分密着させてください。



## 7-2 雨水ガイドの取付け

### ポイント

- 雨水ガイド部品を貼付ける前に、天面にホコリや油分が付着していないか確認してください。付着している場合は除去してください。

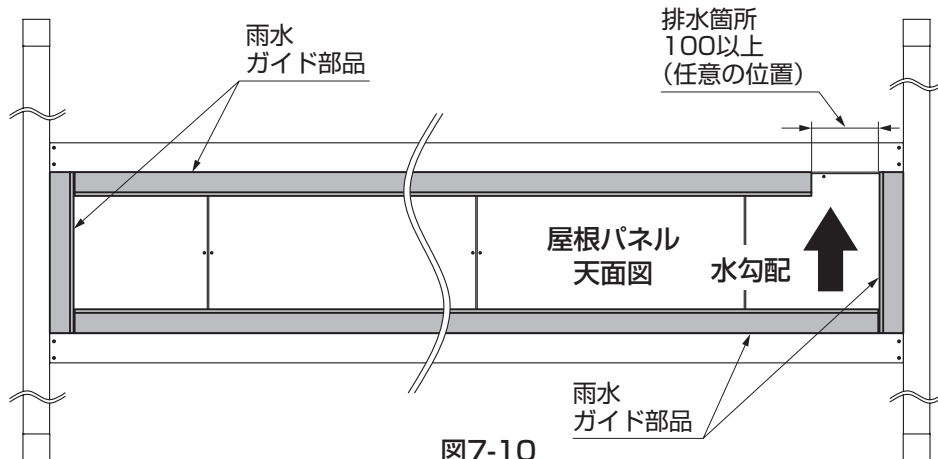


図7-10

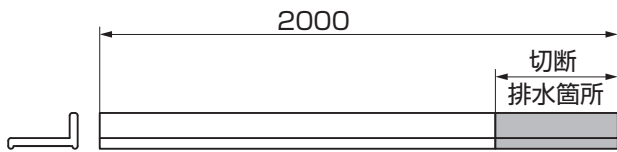


図7-11 排水箇所の切断（雨水ガイド部品）

### ポイント

- 雨水ガイドの長さが足りない場合は、2本目をすき間なく貼付けし、つぎ目はシーリングしてください。

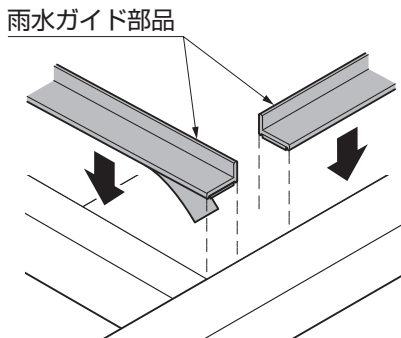
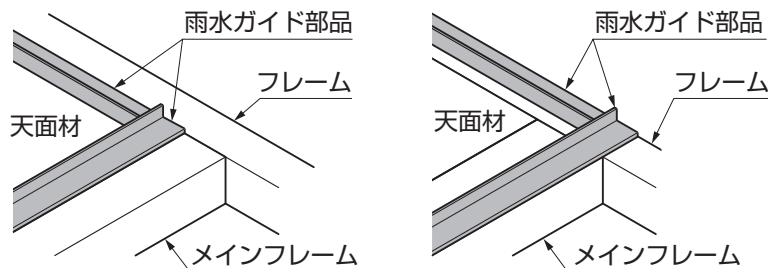


図7-12

### ポイント

- 排水したい箇所に、すき間をあけて貼付けてください。（すき間があいていないと、雨水の排水ができません。）

### ポイント



- 雨水ガイド部品の貼付け位置は現場の状況に合わせて決めてください。

- ①任意の位置に排水箇所を決めて、排水箇所の雨水ガイド部品を切断してください。
- ②雨水ガイド部品をワイドフレーム天面の任意の位置に貼付けてください。

## 8. 天井材の取付け

### 8-1 吊部品の取付け

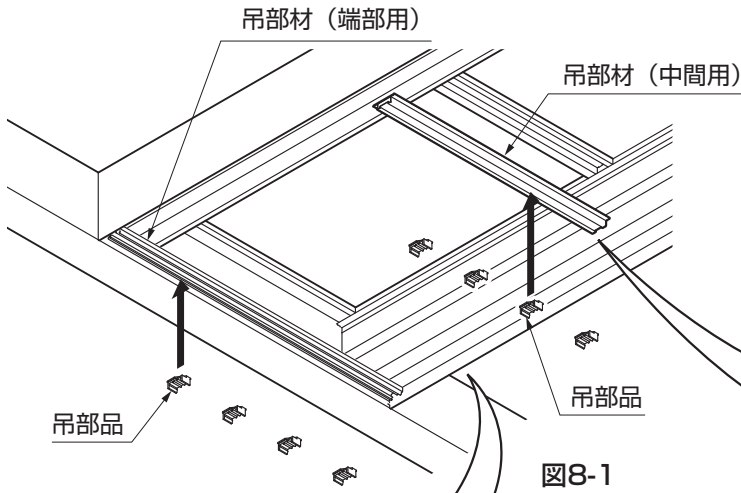


図8-1

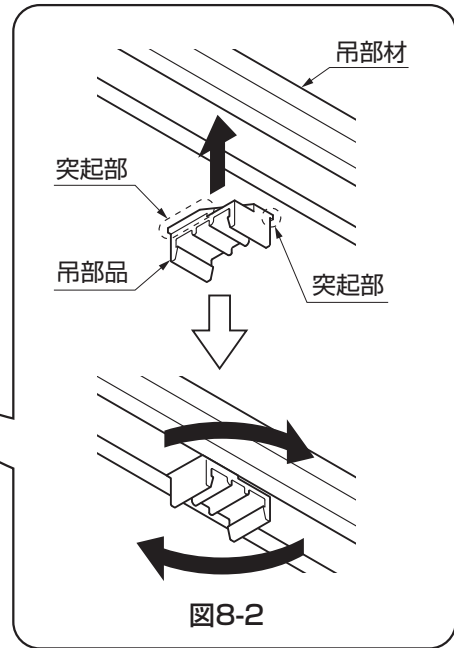


図8-2

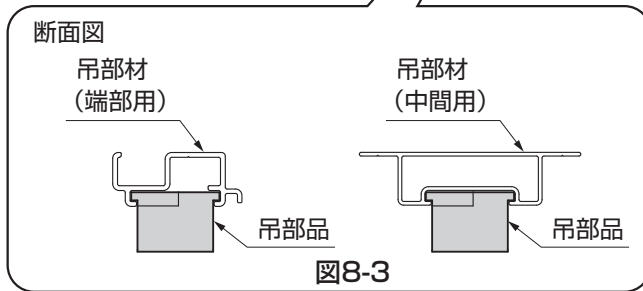


図8-3

- ①吊部品の突起部が吊部材と直角になるようにはめ込んでください。
- ②吊部材を90度回転させて固定してください。

#### (1) スクリーン取付部材 (中間用) がある場合

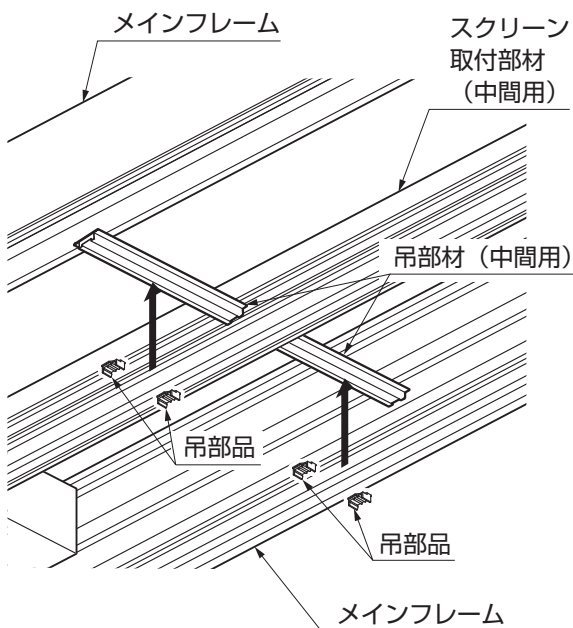


図8-4 板張りの3枚目の場合

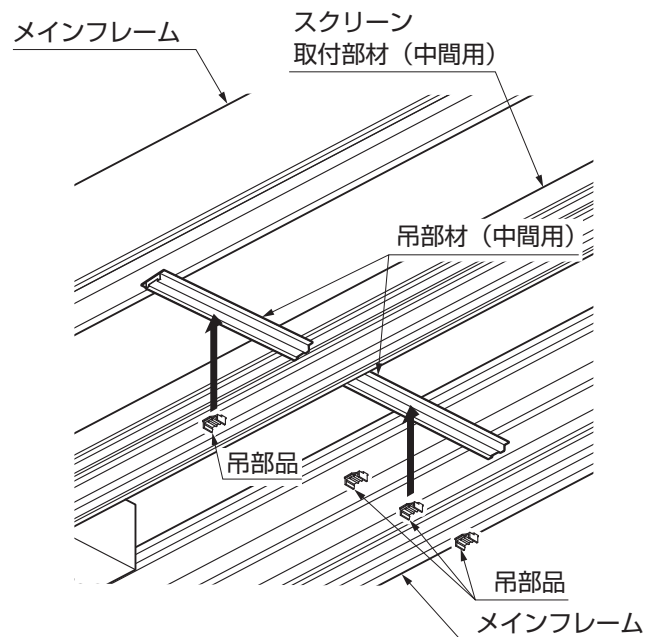


図8-5 板張りの2、4枚目の場合

## 8-2 照明部品の取付け

### (1) Gフレームから引き出す場合

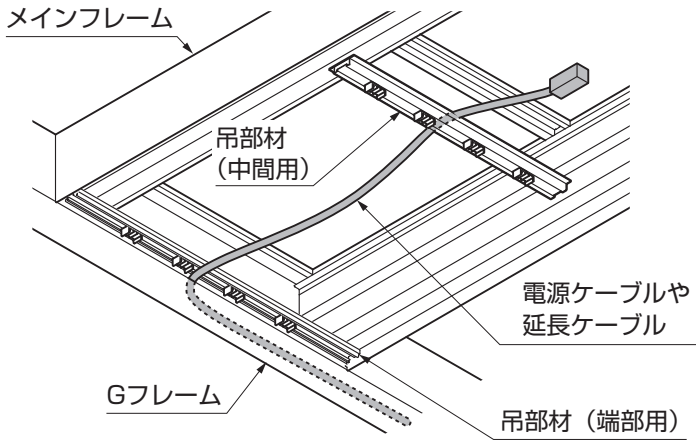


図8-6

### (2) 中間柱から引き出す場合

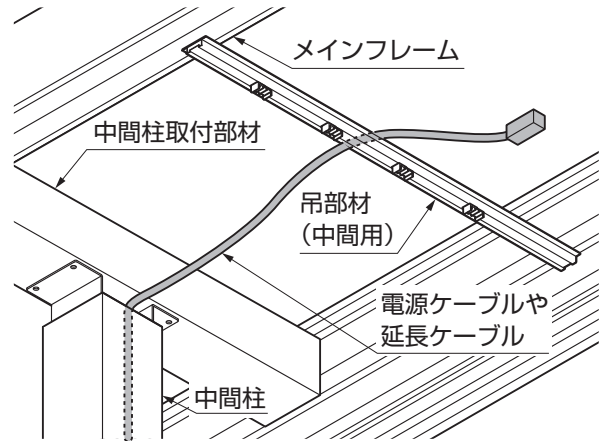
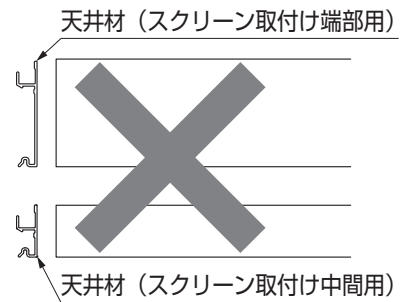
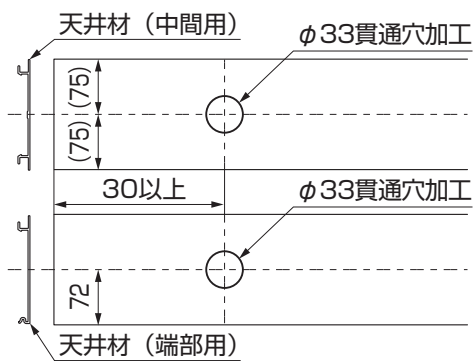


図8-7

### ポイント



●天井材 (スクリーン取付用) には取付けできません。

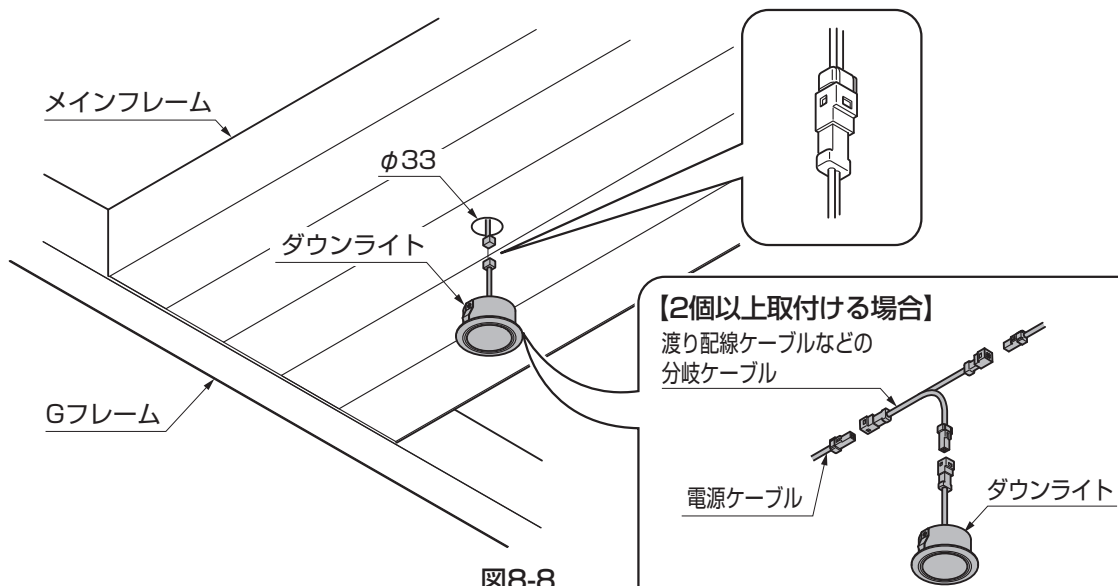


図8-8

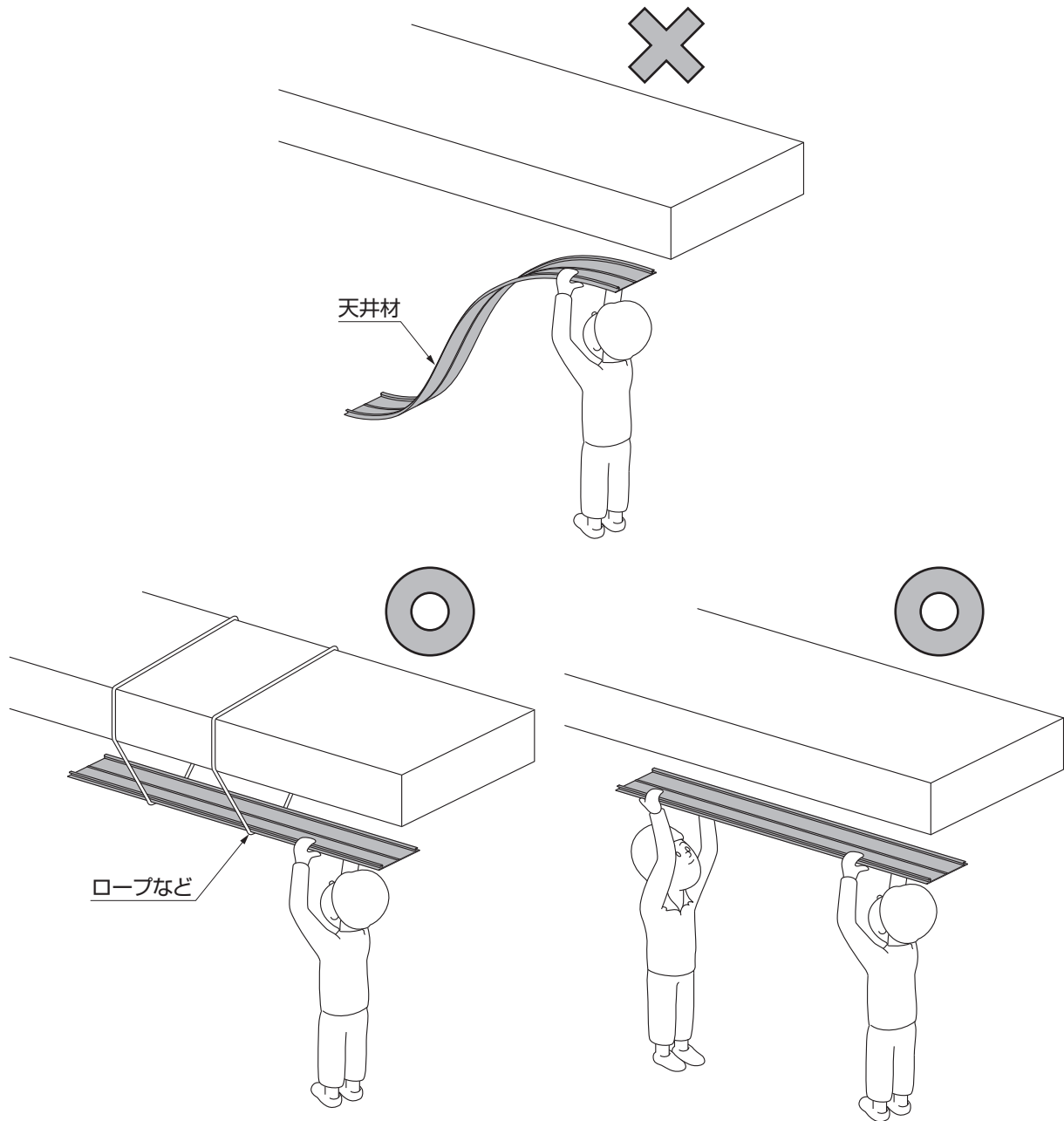
- ①電源ケーブルまたは延長ケーブルを配線してください。
- ②天井材にφ33の穴加工をしてください。
- ③ワイドフレーム加工した穴から配線を出し、ダウンライトと接続してください。

## 8. (つづき)

### ポイント

●天井材を施工の際は大きくたわませないように注意してください。下記の「例」の施工方法を参考にしてください。天井材を取付けた後に天井材同士の段差や隙間の原因となります。

- 例) ・ロープなどを使用して天井材がたわまないようにする
- ・2人以上で持ち上げて天井材がたわまないようにする



### 8-3 天井材(端部用)の取付け

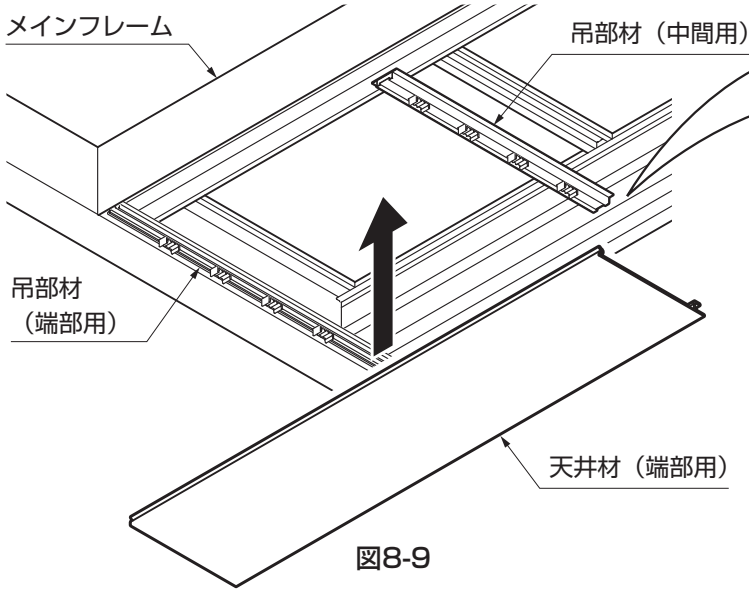


図8-9

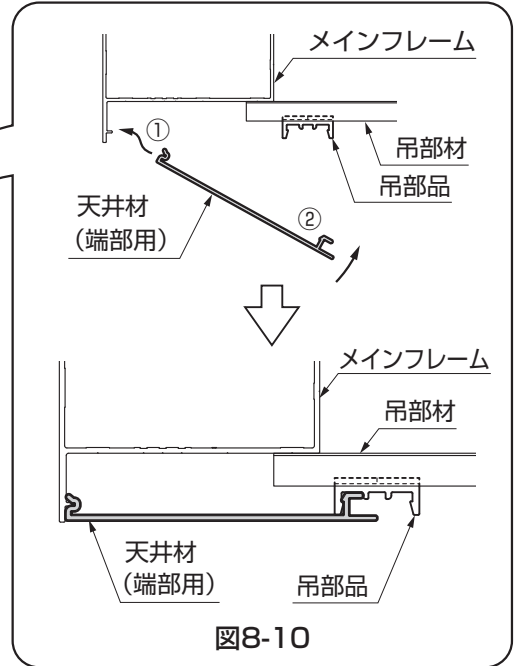
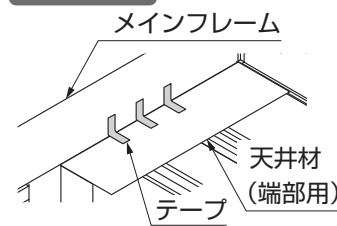


図8-10

- ①天井材(端部用)の片側をメインフレームのツメ部にひっかけてください。
- ②天井材(端部用)を吊部材(端部用)のツメ部にはめ込んでください。

#### ポイント



- 図8-10を参照して嵌合がしっかりされていることを確認してください。
- 天井材(端部用)を取付けた後、メインフレームと天井材をテープで仮固定してください。

#### (1) 中間柱がある場合

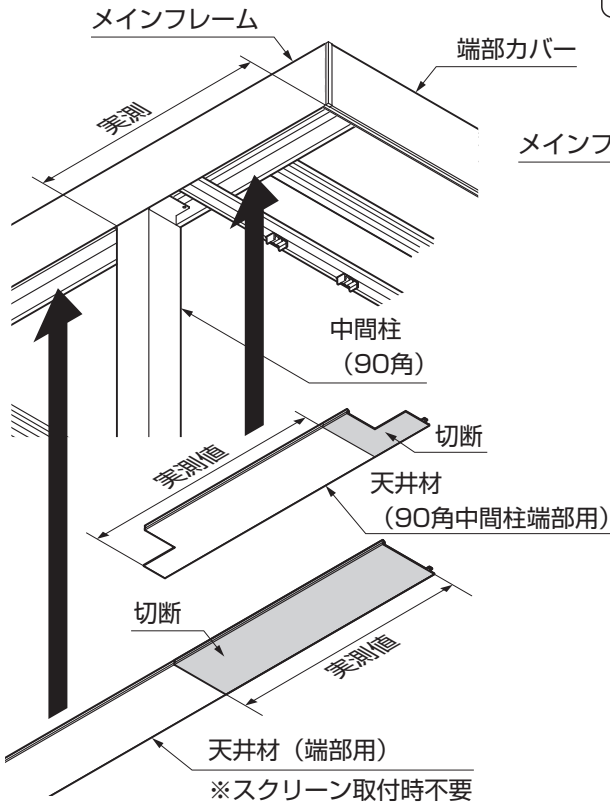


図8-11 90角柱の場合

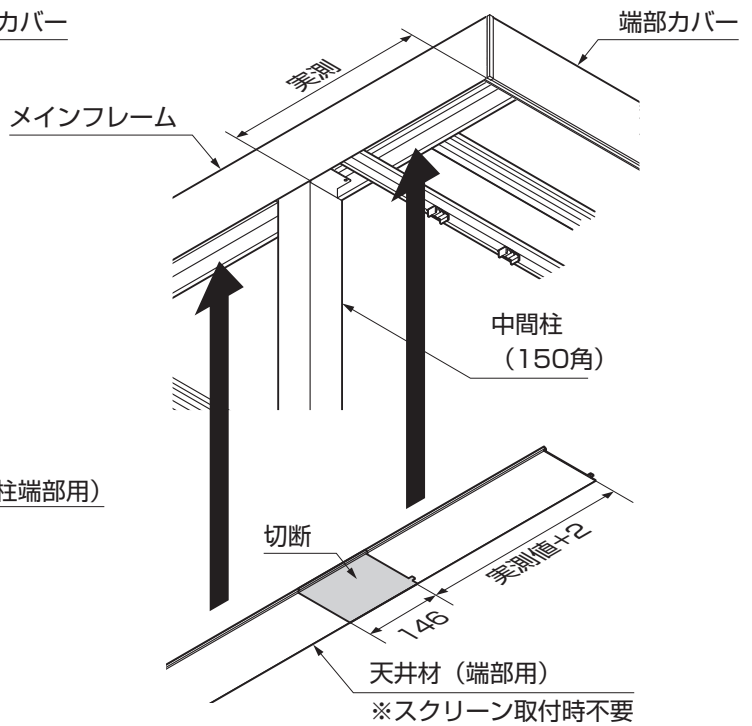


図8-12 150角柱の場合

## 8. (つづき)

### 8-4 天井材(中間用)の取付け

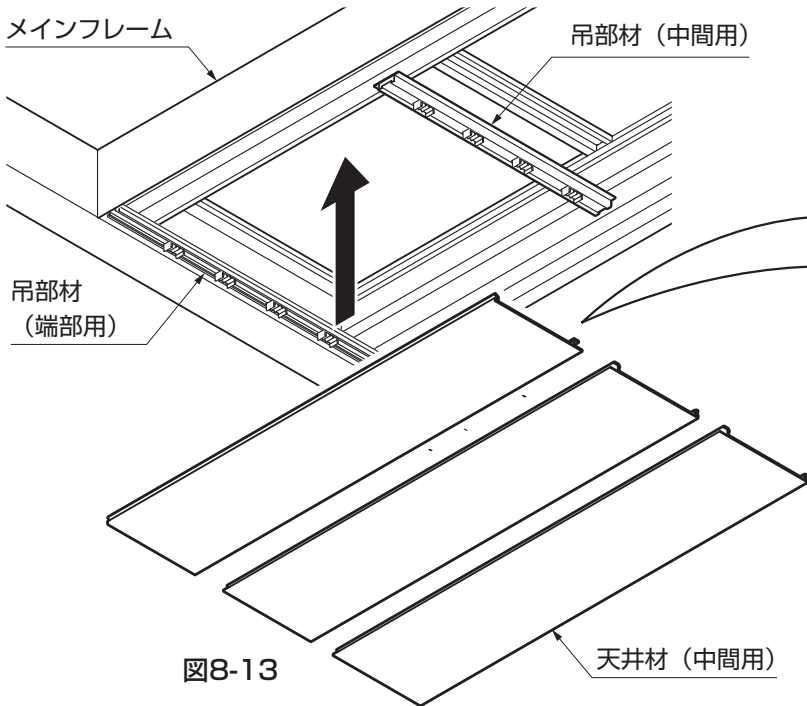


図8-13

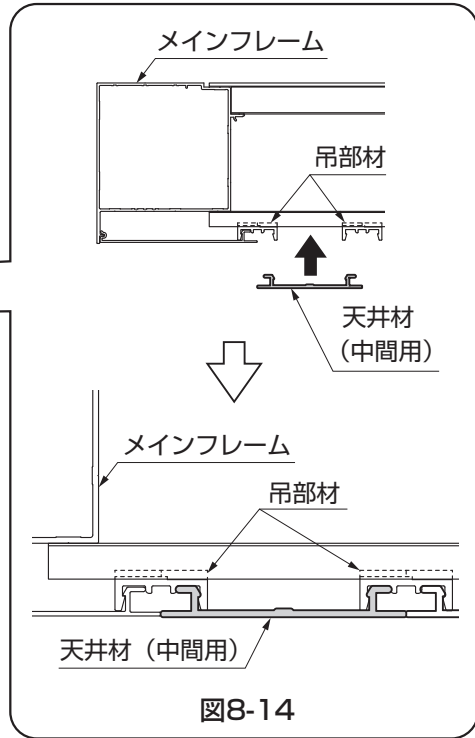


図8-14

①天井材 (中間用) の片側を吊部材 (端部用) と吊部材 (中間用) のツメ部にはめ込んでください。

#### (1) 中間柱がある場合

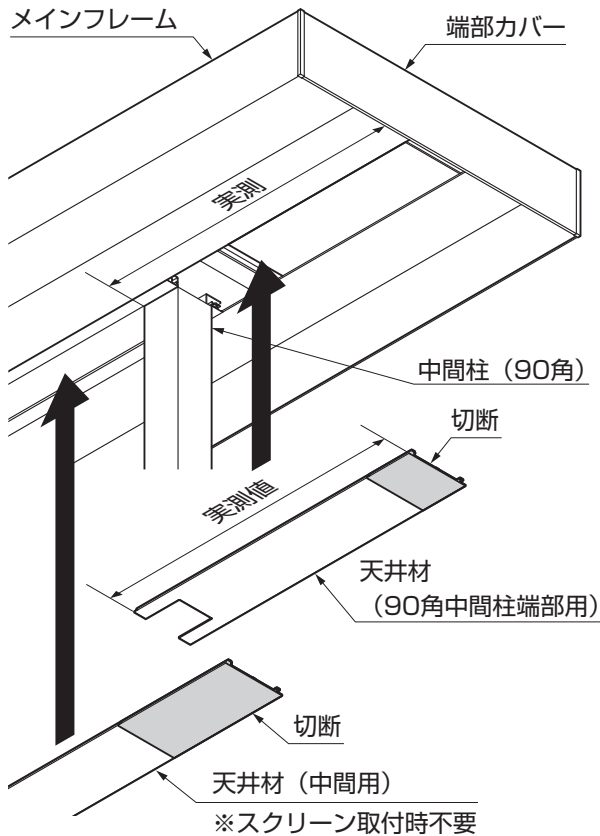


図8-15 90角柱の場合

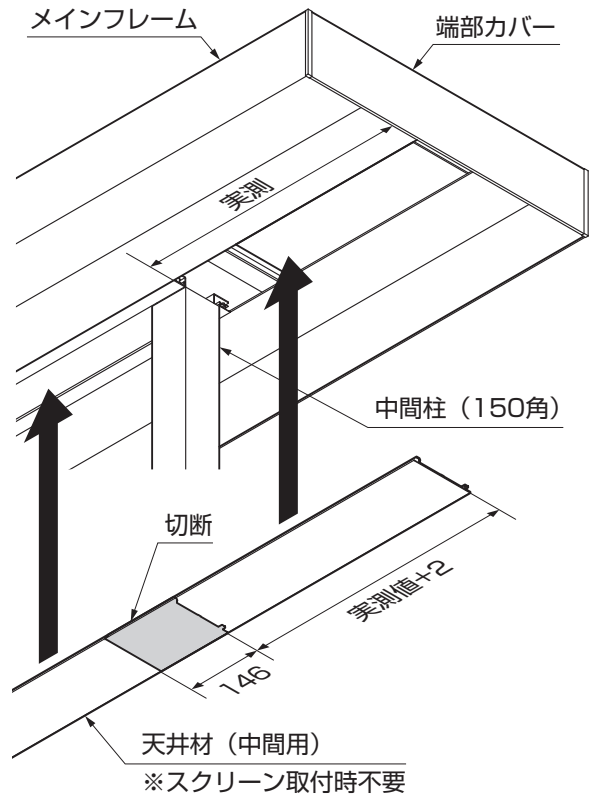


図8-16 150角柱の場合

## 8-5 天井材(スクリーン取付用)の取付け

※スクリーンの取付けは各スクリーンの取付説明書を参照してください。

### (1) 端部用の場合

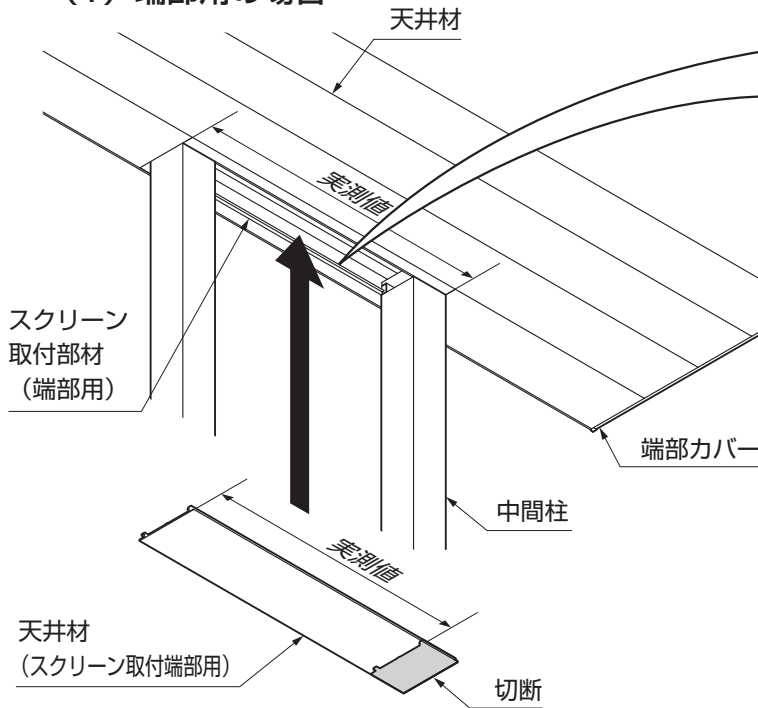


図8-17

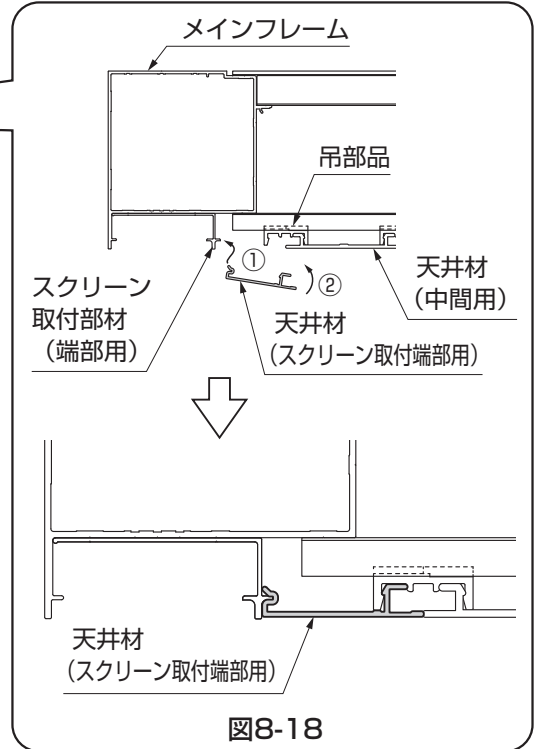


図8-18

### (2) 中間用の場合

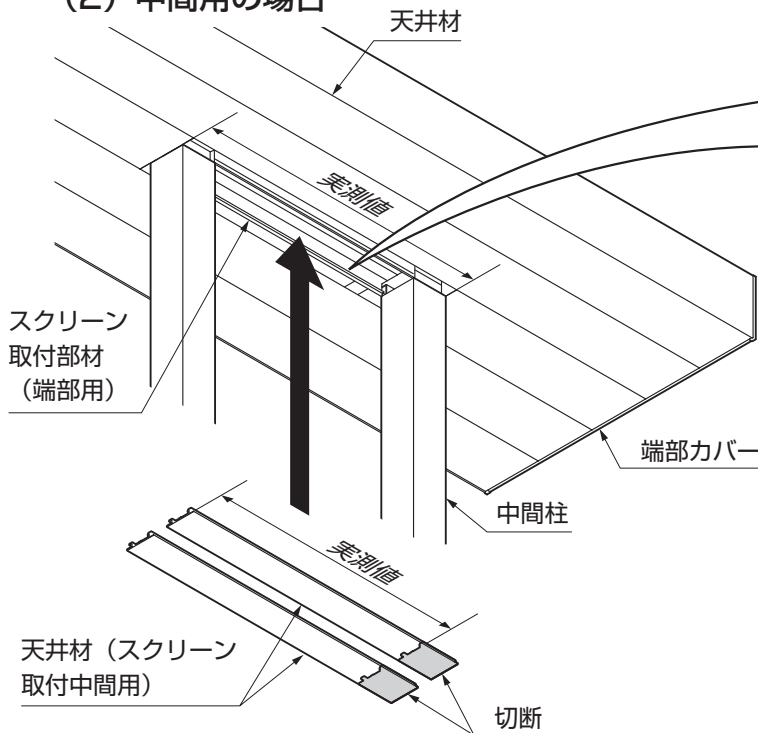


図8-19

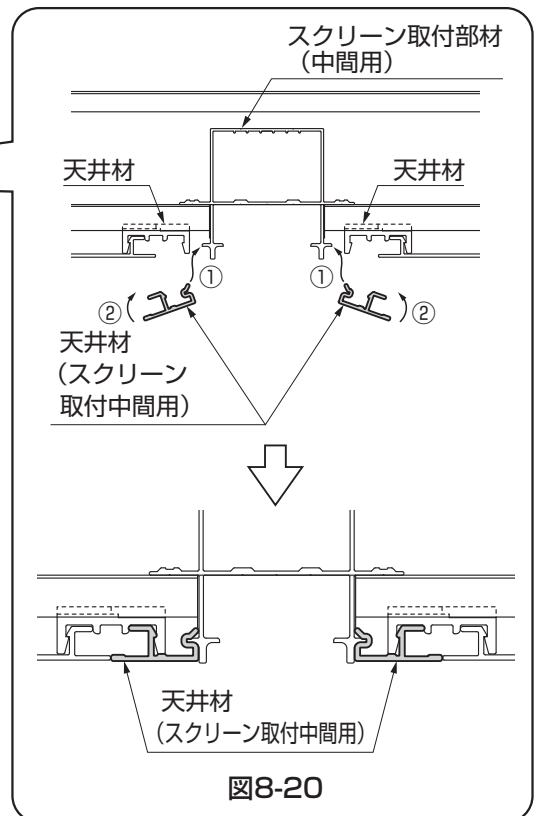


図8-20

取説コード

**EXM-014**

JZZ637527B  
202101\_1049  
202403B\_1049